



未来のために、いま選ぼう。



®環境省

エコアクション21

認証番号 0004815

エコアクション21 環境経営レポート

活動期間:2017.04～2018.03



あなぶきエンタープライズ

anabuki

目次

はじめに	1
1. 環境経営方針	2
2. 事業内容	3
3. エコアクション21 推進体制組織図	4
4. 全社中長期目標	5
5. 今年度の環境目標と活動計画・実績	
■ 全社実績集計	6・7
■ 公民連携（PPP）事業部	8・9
■ SA&リゾート事業部	10・11
■ ホテル事業部	12・13
■ 倉敷事業部	14・15
■ 関連事業部・管理本部	16・17
6. 今後のエコ活動計画	18・19
7. 環境関連法規への違反・訴訟等の有無	20
8. 代表者による全体の評価と見直し	21
9. 各施設環境活動報告《 目次 》	22
■ 施設別環境レポート	①～⑱

はじめに

私たち、あなぶきエンタープライズは、「サービス事業を通じて地域社会の発展とその文化の創造に貢献します」を経営理念に、香川県を中心としたホテル・旅館、サービスエリア、公共施設、スポーツ施設などの運営を主体に多彩な事業を展開しています。



今年度は、従来の取り組みに加え新たに『3010 運動※』にも力を入れて活動して参りました。飲食を提供する施設も多々ある弊社では、会場利用のお客様に活動の趣旨をご説明し、食品ロス削減へご協力を頂きました。お陰様で今年度も食品リサイクル率は向上することが出来ました。

しかし、廃棄物の3R(リデュース・リユース・リサイクル)が、我々の生活に浸透して久しいですが、『3010 運動』については、まだまだ認知度が低いのが現状です。少しでも多くのお客様に『3010 運動』を広め、いずれは3Rのように当たり前に活動することが出来るよう日々活動を継続していきたいと思います。

また、エコアクション21の取組を開始して8年目だった昨年、毎年作成してきたこの環境活動レポートが『第21回環境コミュニケーション大賞(環境活動レポート部門)』において優秀賞という名誉ある賞を受賞致しました。

外部の皆様からの評価を、目に見える形で頂けた事を大変光栄に思います。

それと同時に、今後はより活発な『環境コミュニケーション』に取り組み、受賞に恥じぬよう活動に精進していかねばと身が引き締まる思いです。

穴吹グループ
イメージキャラクター



『持続可能な社会の実現』を目指し、少しでも自然環境を維持改善できるよう『スタッフひとりひとりができること』に取り組みます。今後も環境経営を通じて『地域社会に生かされ生きる企業』を目指します。

※)3010 運動は、宴会時の食べ残しを減らす為のキャンペーンで、宴会の開始から30分と、閉宴10分前には席に座って食事を楽しみましようと呼びかけて、食品ロスを削減するものです。

祝 環境活動レポート部門 優秀賞



↓優秀賞ロゴマーク



↓2016年度 環境活動レポート



1. 環境経営方針

【 環 境 経 営 方 針 】

穴吹エンタープライズ株式会社は、地域社会に生かされ生きる企業を目指し、全ての事業活動において環境負荷の削減に努め、持続可能な低炭素社会及び循環型社会の実現に向けて、社会的責任を果たします。

1. お客様に満足していただける、安全で快適な環境を提供します。

お客様にご利用いただく施設環境の向上に努め、環境負荷に配慮した商品とサービスの提供を推進します。

2. 廃棄物の適正処理と削減に取り組めます。

(1) 3R を推進し、廃棄物の削減をします。

※3R (Reduce:発生抑制・Reuse:再使用・Recycle:再資源化)

(2) 食品リサイクル率の向上・生ごみ廃棄物の発生抑制を推進します。

3. 環境コミュニケーションに取り組めます。

環境活動レポートを社内外に公表し、社会からの信頼向上に努めます。

4. 法令を遵守します。

環境に関する法規制等を遵守し、環境保全に努めます。

5. 環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。

全スタッフへ環境に関しての教育を行い、継続的改善に努めます。

制定日 2011年3月1日

改定日 2016年6月1日

穴吹エンタープライズ株式会社

代表取締役社長

富岡 誠也

2. 事業内容

□ 事業所名及び代表者名

穴吹エンタープライズ株式会社

代表取締役 社長 富岡 徹也

□ 所在地

本社：香川県高松市鷹屋町 2-8 あなぶきセントラルビル 4 階

□ 環境管理責任者及び環境管理事務局連絡先

・環境管理責任者：須崎 隆二（執行役員 管理本部長）

電話：087-825-0556

・事務局連絡先：稲谷 敏（施設・購買部 部長）

電話：087-831-1529

□ 事業の規模（全社）

総従業員数 584 人（2016 年 3 月末現在）

全社売上高 6,149 百万円（2015 年 7 月～2016 年 6 月）

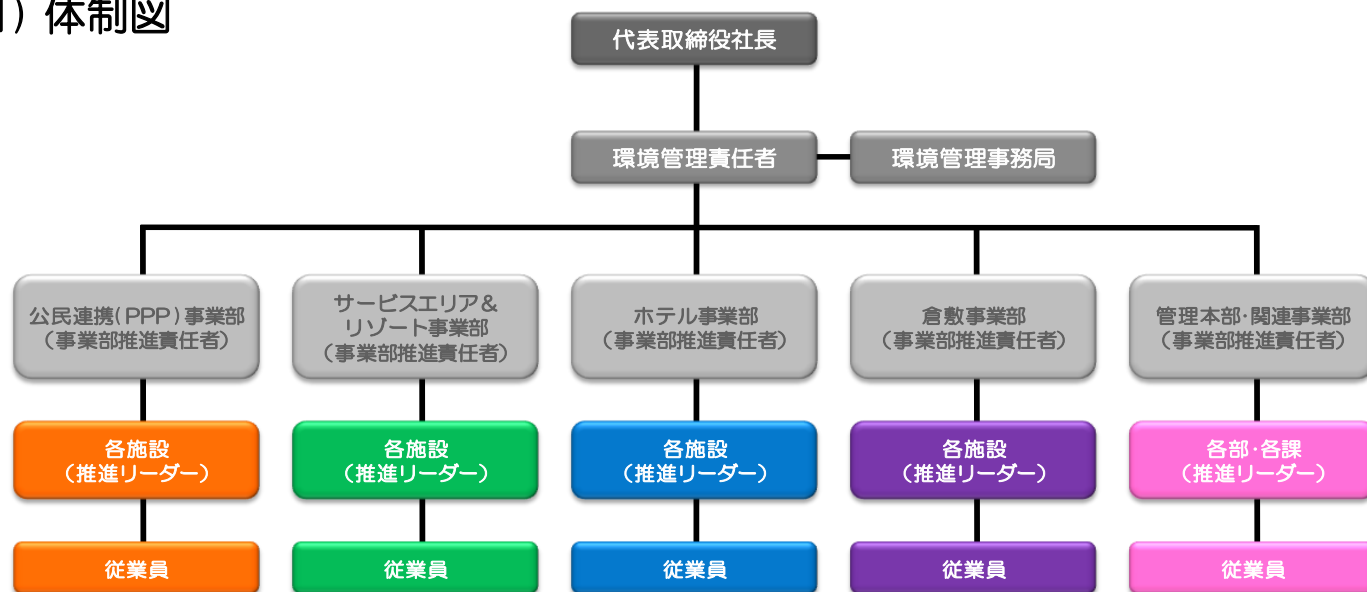
□ エコアクション 21 の運用範囲及び業務内容について

弊社の事業活動は、ホテル、旅館事業、スポーツ健康増進事業、サービスエリア事業、公民連携(PPP)事業、及び関連事業となっており、以下の 6 つの事業部から構成されております。

No.	事業部名	施設名	業務内容
1	公民連携（PPP）事業部	・サンメッセ香川 ・香川県県民ホール・高松テルサ ・三豊市文化会館（マリンウェーブ） ・香川県総合運動公園・観音寺市民会館	指定管理者制度に基づき、地方自治体等より委託された公共施設の管理・運営を行う。
2	サービスエリア&リゾート事業部	・アルファ津田カントリークラブ ・クアパーク津田 ・クアタラソさぬぎ津田 ・津田の松原サービスエリア ・上板サービスエリア	スポーツ健康増進施設、サービスエリア、ゴルフ場を運営する。
3	ホテル事業部	・チサンイン高松 ・高松国際ホテル ・ロイヤルパークホテル高松 ・リーガホテルゼスト高松 ・琴平パークホテル	ホテル、料飲施設を運営する。
4	倉敷事業部	・旅館くらしき ・倉敷珈琲館	宿泊施設、料飲施設を運営する。
5	管理本部	・管理部（フーズケア課/ストアマネジメント課） ・施設購買部	人事や会社の資産等を管理し、各課の運営をサポートする。 物販店舗運営及び通販展開、高齢者向け施設への給食提供を行う。
6	関連事業部	・あなぶき家	さぬきうどん店

3. エコアクション21 実施体制

1) 体制図



2) 役割責任及び権限

役職名	役割・責任・権限
代表取締役社長	① 環境経営方針の制定、誓約及び全従業員への周知 ② 環境管理責任者の任命 ③ 環境経営システム全体の評価と見直しの実施 ④ 環境経営資源の確保
環境管理責任者	① 各種環境関連文書の記録及び管理 ② 事業部推進責任者の任命 ③ 全社の環境目標及び、環境活動実施計画の実施状況の評価 ④ 代表者による全体の評価と見直しに必要な資料をまとめ社長へ報告 ⑤ 全社共通の環境関連の教育・訓練の実施 ⑥ 環境活動レポートの作成、公表
	環境管理事務局 環境管理責任者の補助業務
各事業部 推進責任者	① 各施設の推進リーダーの任命 ② 各施設の環境目標及び、環境活動実施計画の実施状況・達成状況の確認及び評価 ③ 各施設の環境に関する是正・予防処置の実施状況の確認と評価 ④ 上記の各項目について環境管理責任者へ報告 ⑤ 事業部共通の環境関連の教育・訓練の実施
各施設 推進リーダー	① 自施設の活動に応じた環境目標及び環境活動実施計画の策定・運用 ② 自施設の環境目標及び、環境活動実施計画の実施状況・達成状況の把握及び確認・評価 ③ 自施設の環境に関する是正・予防処置の実施 ④ 上記の各項目について事業部推進責任者へ報告 ⑤ 自施設の各種環境関連文書の記録及び保管管理 ⑥ 従業員への環境関連の教育・訓練の実施
全従業員	① 環境経営方針の理解と環境への取組みの重要性の自覚 ② 環境活動実施計画に基づく自主的、積極的な活動参加 ③ 環境コミュニケーションの実施、報告 ④ 環境記録の作成・管理

4. 全社中長期目標

■ 全社中長期目標 ■

2017 年度を基準年度とした 3 カ年計画を下表の通り設定致しました。

環境目標項目			単位	基準年度	目標値			
				2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	
1	省エネルギー化推進による CO ₂ 排出量削減	CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /人	実績	基準年度比 2.0%減	基準年度比 4.0%減	基準年度比 6.0%減	
				2.327	2.281	2.234	2.188	
2	分別・リサイクル推進による 廃棄物排出量削減 (一般事業系)	廃棄物排出量	g/人	実績	基準年度比 1.0%減	基準年度比 2.0%減	基準年度比 3.0%減	
				38.10	—	—	—	
		発生量		63.36	—	—	—	
		リサイクル量	25.26	—	—	—		
		リサイクル率	%	39.87	40.87	41.87	42.87	
3	食品リサイクル率の向上	発生量	g/人	32.00	—	—	—	
		リサイクル量		24.55	—	—	—	
		リサイクル率	%	76.70	77.70	78.70	79.70	
4	節水による排水量削減	排水量	L/人	41.185	40.773	40.362	39.950	
5	グリーン購入の実施	LED 電球の使用		白熱灯電球更新時の LED 化の推進				
		事務用品		全購入品目において、エコマーク製品購入の推進				
		設備機器・厨房機器等		更新時の高効率機器の採用 100%				
6	eco 検定合格(受検)による 環境意識の向上	合計者数		2017 年度末 (在籍合格者数)	2018 年度	2019 年度	2020 年度	
				174 名	20 名	20 名	20 名	
7	上記項目の全スタッフ・ お客様への啓発	●全スタッフ及びパートナー企業様への教育を兼ねて、掲示等による啓発活動の実施。 ●お客様へ掲示物による活動へのご理解、ご協力を呼びかけ（促進）実施。						

※購入電力の二酸化炭素排出係数：0.529kg-CO₂/kWh（四国電力 2016 年実績）

5. 今年度の環境目標及び活動計画・実績

■ 全社実績集計 ■

穴吹エンタープライズ(株)：全社集計

環境目標項目	実績評価 (原単位:利用者人数1人当り)			昨年度との実績比較									
	①目標値	②実績値	③評価 (②-①)	環境目標項目	単位	2016年度実績 (A)	2017年度実績 (B)	対前年度増減 (B)-(A)					
				利用者人数	人	4,693,306	4,738,734	45,428					
①省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減	3.175	2.887	clear! ▲ 0.288	使用実績内訳					CO ₂ 排出量	kg-CO ₂	13,008,646	13,681,849	673,203
									電気	kWh	14,937,638	15,612,987	675,349
									灯油	ℓ	26,697	21,430	▲ 5,267
									A重油	ℓ	19,250	20,820	1,570
									都市ガス	m3	678,125	708,745	30,620
									プロパンガス	kg	265,469	312,911	47,442
									ガソリン	ℓ	33,273	30,835	▲ 2,438
									軽油	ℓ	6,785	7,913	1,128
②分別・リサイクル推進による廃棄物(排出量削減(一般事業系))	41.1	38.1	clear! ▲ 3.00	廃棄物量内訳					廃棄物排出量 (a)-(b)	t	178.012	180.532	2.520
									廃棄物発生量 (a)	t	284.272	300.237	15.965
									リサイクル量 (b)	t	106.260	119.705	13.445
									リサイクル率 (b)÷(a)	%	37.38%	39.87%	2.49%
③食品リサイクル率の向上	71.60%	76.70%	(達成率) 107.13% clear!						食品廃棄物発生量 (c)	t	167.307	151.643	▲ 15.664
									食品リサイクル量 (d)	t	121.092	116.314	▲ 4.778
									リサイクル率 (d)÷(c)	t	72.38%	76.70%	4.33%
④節水による総排水量削減	48.085	41.185	clear! ▲ 6.900						総排水量	m ³	178,216	195,166	16,950.0
⑤グリーン購入の実施													
①LED電球への更新(共用部を優先的実施) ②文房具等のエコマーク製品の購入 ③設備機器等の高効率機器への更新提案の実施													
⑥eco検定合格(受検)による環境意識の向上	前期までの累計合格者数		2017年度受検者数	7月合格者数	12月合格者	2017年度合格率		在籍合格者数(2018.3.31時点)					
	159名		77名	18名	10名	36%		174名					
⑦スタッフ・お客様への啓発活動	・全スタッフ及びご協力会社様への教育を兼ねて、掲示などによる啓発活動の推進。 ・お客様への掲示物などによる活動への理解促進・ご協力要請の推進。												

※CO₂排出係数について、全施設での係数を0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

■ 環境管理責任者からのコメント ■

※エコアクションを文中では、EA21 と表記します

執行役員 管理本部長：須崎 隆二



<今年度の振り返り>

EA21 に取り組み始めて9 年になりました。今年度の活動においても事業拡大によりさらに対象施設が増えました。現在ではホテル、サービスエリア、ゴルフ場、公共施設（公民連携事業）など18 施設と本社機能が活動対象施設となりました。

今年度の実績は、省エネルギー、分別リサイクル、食品リサイクル率、節水による総排水量削減等について、全社合計では目標値をクリアすることができました。夏場の高温や冬場の低温と降雪など厳しくなる自然環境のなか達成できた要因としては計画的に取り組んできた設備更新投資によるエネルギー効率の向上、スタッフ各人のエコ意識が定着してきた等があげられます。

ただし、施設単位での集計を見ると項目により達成、未達成が混在します。未達成施設においては、原因の把握、目標の見直し等PDCAサイクルの徹底を図ります。環境経営システムについては概ね良好に運用されております。また、環境関連法令の違反や訴訟の事例はありません。今期より施行になった法令についても事業活動に大きく影響する改正等はありません。

<次年度の活動について>

環境経営を推進し、地域社会へ貢献できる活動を計画します。省エネルギー、分別リサイクル関連項目は基準年度（2017 年度実績）比で1.0%向上が目標です。「3010 運動」を推進します。エコピープルを中心にエコユニット活動をスタートします。

今年度も厳しい自然環境への対応が必要な年になることが予想されます。2017 年度よりも成長を目指して活動する所存です。

各施設共通目標の活動実績と評価

★グリーン購入の実施



グリーン購入については、各施設にて、白熱電球のLED 化推進、厨房機器等の高効率機器への更新、事務用品等のエコマーク製品の購入を推進して来ました。今後も継続して行きます。

★スタッフの環境知識・意識の向上を目的とした eco 検定合格(受検)

弊社では、《全施設での EA21 の導入》を経営計画や方針管理の中で目標として掲げ、継続的なエコ活動に取り組んで参りました。また、事業拡大に伴い新たに運営を開始した事業所においても、本年度より導入・取組みを始動致しました。順調にエコピープルも増やしております。今後は《全社員の合格》を目指して取組みを進める事は勿論、エコピープルを核としたエコユニットを結成し、環境活動推進の更なるボトムアップを図りたいと思います。

★環境配慮意識をスタッフやお客様にご理解いただくための啓発活動

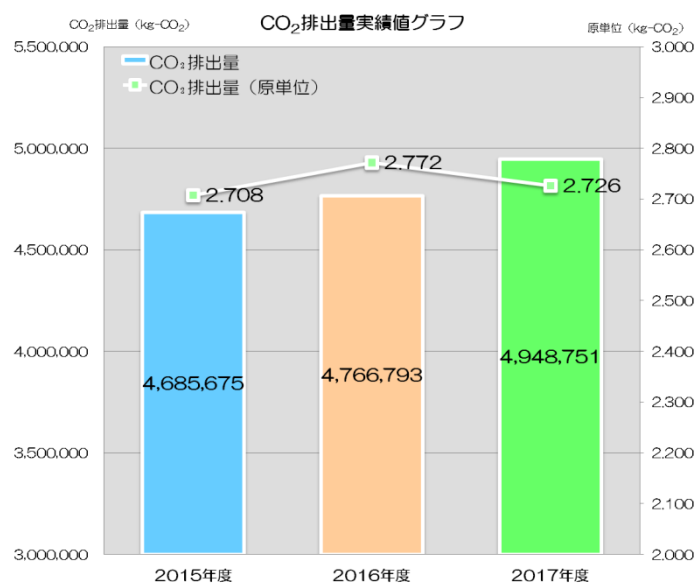
弊社では、お客様に満足して頂ける安全で快適な環境を提供できるよう、施設環境の向上と環境負荷に配慮した商品とサービスの提供に努めています。各施設において弊社の環境取組みについて掲示等による啓発活動を実施し、お客様やパートナー企業様のご理解・ご協力を得られるよう努めて参りましたが、まだまだ不十分と言えます。さらなる啓発活動に努め、エコ活動の輪を一層広げて行きたいと思います。

■ 公民連携（PPP）者事業部 ■

※原単位：利用者 1 人当たり

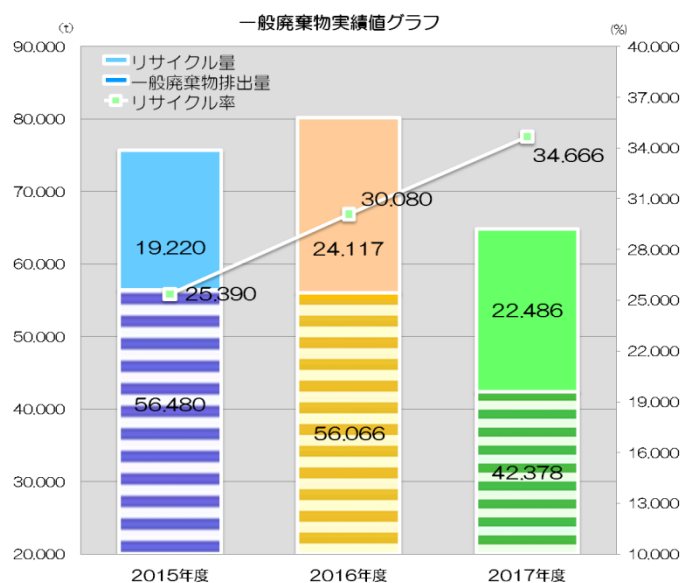
①省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減

原単位目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
kg-co ₂	目標	2.872	2.843	2.814
	実績	2.708	2.801	2.726
	評価	○	○	○



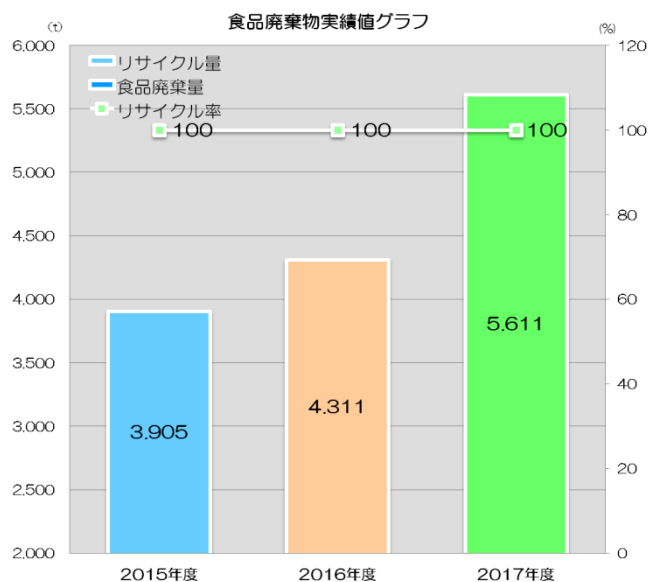
②分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減（一般廃棄物）

原単位目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
g	目標	30.5	30.2	29.9
	実績	32.6	32.9	23.3
	評価	×	×	○



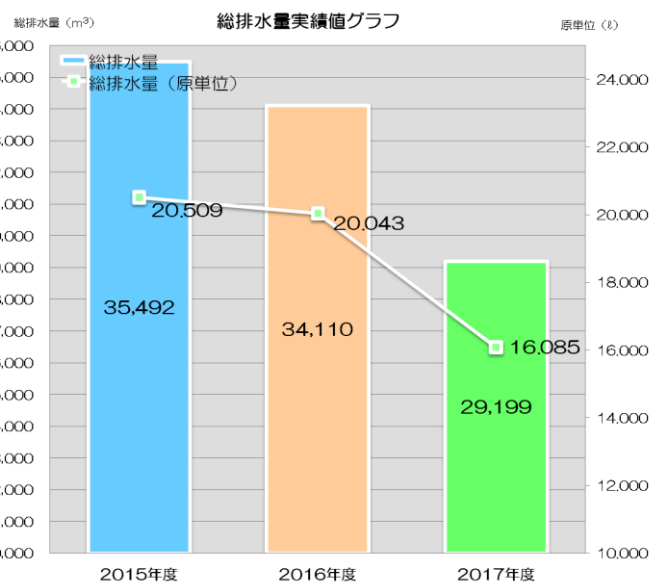
③食品リサイクル率の向上

達成率目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
%	目標	100	100	100
	実績	100	100	100
	評価	○	○	○



④節水による総排水量削減

原単位目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
ℓ	目標	20,247	20,043	19,838
	実績	20,509	20,043	16,085
	評価	×	○	○



■ 事業部推進責任者からのコメント ■

公民連携（PPP）事業部 推進責任者：長尾 光春



公民連携（PPP）事業部としては、実績評価は全ての項目において達成できており、館内表示、周辺一斉清掃の参加や、体験型省エネワークショップなどを行い、地域と連携した環境活動や啓発活動を積極に行えました。

【新たな取り組み その1】

小豆島近海の手ゴミ引き上げによる実態調査や清掃活動、手ゴミに関してのセミナーを行っている「海底探検隊 2017」に参加し、エコユニットとして取り組みました。



【新たな取り組み その2】

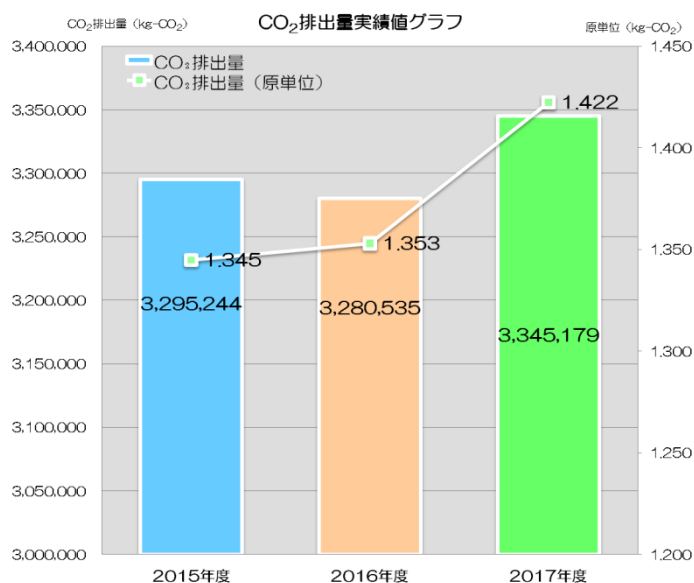
エコ通勤を行う取り組みとして、公共交通機関や自転車での通勤、スタッフ間で車を乗り合わせて通勤などを行い、全事業所がエコ通勤優良事業所に認定されました。



■ サービスエリア&リゾート事業部 ■ ※原単位：利用者 1 人当たり

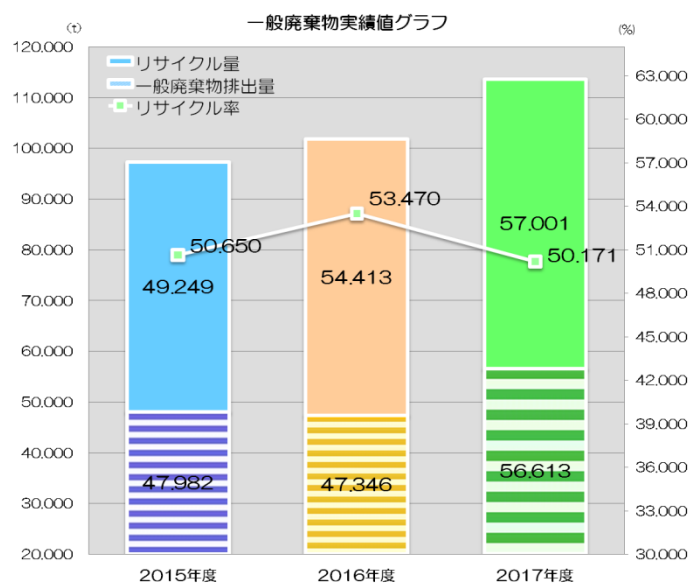
①省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減

原単位目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
kg-co ₂	目標	1.819	1.800	1.782
	実績	1.345	1.353	1.422
	評価	○	○	○



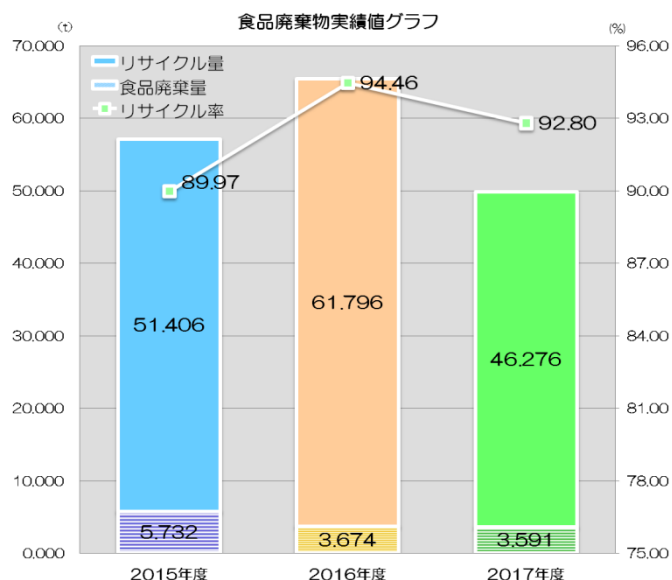
②分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (一般廃棄物)

原単位目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
g	目標	24.0	23.7	23.5
	実績	19.6	19.5	24.1
	評価	○	○	×



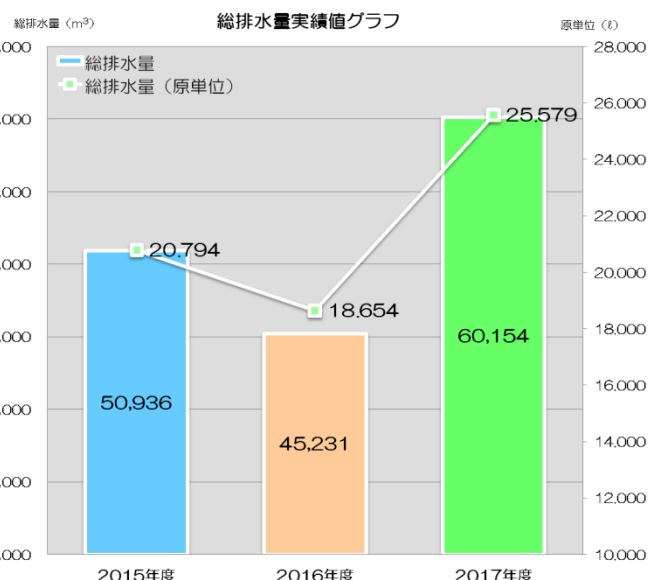
③食品リサイクル率の向上

達成率目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
%	目標	93.45	94.45	95.45
	実績	89.97	94.46	92.80
	評価	×	○	×



④節水による総排水量削減

原単位目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
ℓ	目標	31.725	31.404	31.084
	実績	20.794	18.654	25.579
	評価	○	○	○



■ 事業部推進責任者からのコメント ■

サービスエリア&リゾート事業部 推進責任者：馬場 茂



「いりこのかき揚げ」で カーボンオフセット！※1



■ 総 評

事業部内では7月・10月の週末台風・2月の積雪等の影響により、利用者数が減少したこともあり、CO₂排出量は必然的に総量で対前年98%。原単位での目標値もクリアすることができている。昨年度より津田の松原SAで始めた「カーボンオフセット(※1)」で4t分のCO₂をオフセットしており、ご利用のお客様への環境意識の向上と、社外でのCO₂削減活動の後押しを実施しました。総排水量に関しては昨年度のクアタラソさぬき津田改修工事期間の影響で、総量は増加しているが、各施設の漏水個所の修繕、節水啓蒙活動などにより、原単位(1人あたり)での使用量の目標はクリアできています。

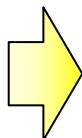
※1 カーボンオフセットとは…

個人や企業が排出するCO₂などの温室効果ガスのうち、自らの削減努力だけでは対応しきれない部分を、削減につながる別の事業を後押しすることで相殺(オフセット)しようという考え。



【津田の松原サービスエリアの取り組み】
「いりこのかき揚げ」の売上の一部を高知県大豊町の「ゆとりすとの森間伐推進プロジェクト」で約4tのCO₂をオフセット！

■施設を跨いだ可活動「事業部内リサイクル!?」



今年度は事業部内の施設と施設を跨いだ取り組みにも注力し、クアタラソさぬき津田でお客様に提供している、使い捨てのウォッシュタオルを、アルファ津田CCの練習用ボールの洗浄用として「事業部内リサイクル」。使用済みのウォッシュタオルと汚れたボールを専用の洗濯機で洗浄することで、クアタラソの廃棄物の削減と、アルファ津田CCでの有効活用を行いました。

■課題と今後の活動方針

アルファ津田CCの浴槽漏水等の改善による総排水量の削減、事業部内にとどまらず、社内・社外をも巻き込んだ活動の拡大、エコピープルで組織された「エコユニット」としての活動強化で、従業員はもとよりご利用のお客様や協力会社を巻き込んだ活動に取り組みます。

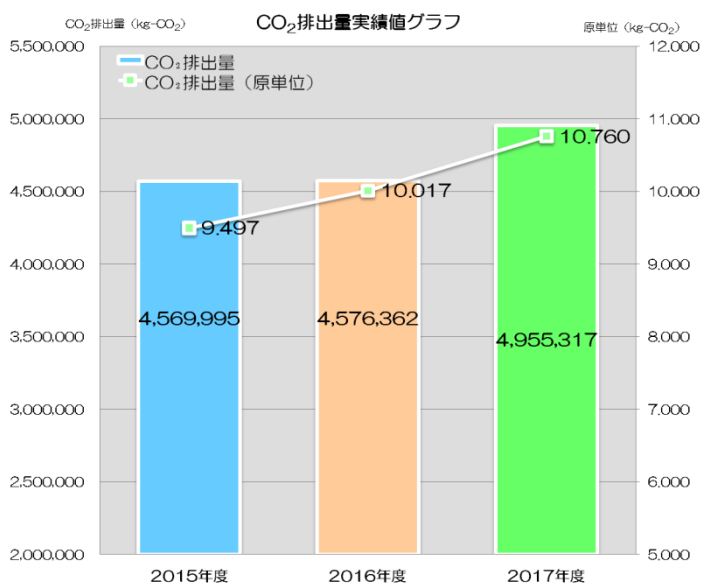


■ ホテル事業部 ■

※原単位：利用者 1 人当たり

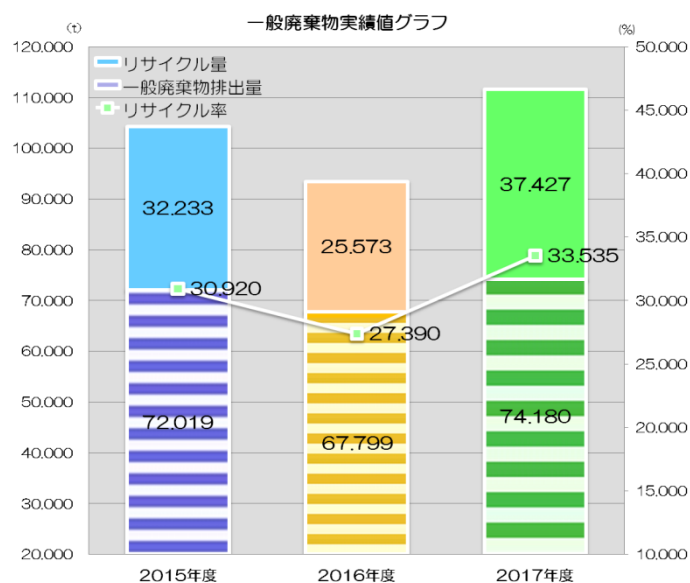
①省エネルギー化推進による CO₂ 排出量削減

原単位目標と実績・評価		2015 年度	2016 年度	2017 年度
kg-co ₂	目標	9,824	9,725	9,625
	実績	9,497	10,017	10,760
	評価	○	×	×



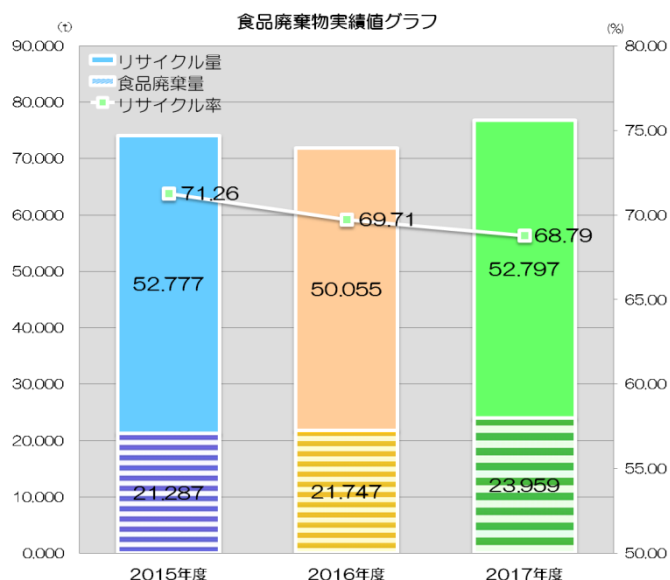
②分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (一般廃棄物)

原単位目標と実績・評価		2015 年度	2016 年度	2017 年度
g	目標	139.9	138.5	137.1
	実績	149.7	148.4	161.1
	評価	×	×	×



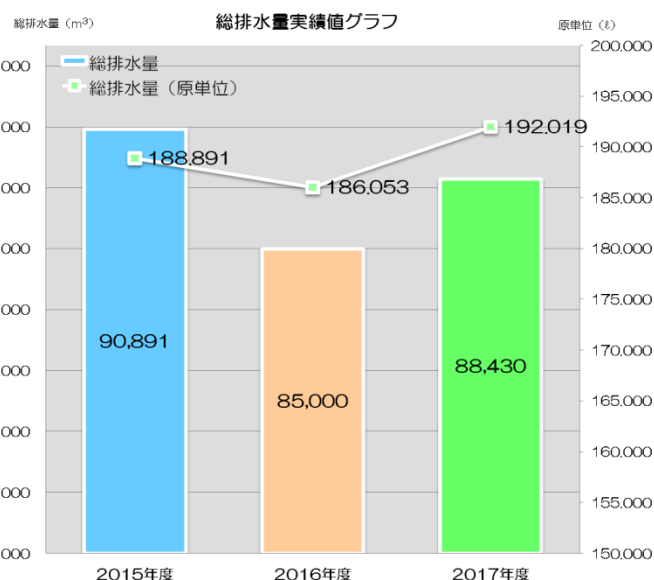
③食品リサイクル率の向上

達成率目標と実績・評価		2015 年度	2016 年度	2017 年度
%	目標	72.31	73.31	74.31
	実績	71.26	69.71	68.79
	評価	×	×	×



④節水による総排水量削減

原単位目標と実績・評価		2015 年度	2016 年度	2017 年度
ℓ	目標	188,216	186,315	184,413
	実績	188,891	186,053	192,019
	評価	×	○	×



■ 事業部推進責任者からのコメント ■

ホテル事業部 推進責任者：島田 裕之



－ 今年度の評価 －

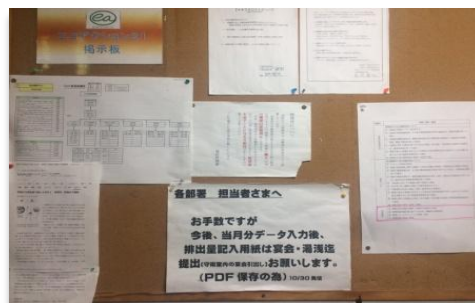
新たな取り組みをしたものの、CO2 排出量削減、廃棄物削減、総排水量の削減、食品リサイクル量の削減に関して今年度の目標及び昨年度の数値共にとどかなかった。

その中でもグリーン購入額は確実に増やしてきておりまた、エコ検定合格者数も堅調に推移している。

新たな取り組みでは、宴会場を持つホテルにおいて 3010 運動の推進をおこなった。宴会打ち合わせ時でのご案内、館内にポスター、POP の配置、施行当日においては幹事様、司会者様への協力要請等をおこなった。



また、廃棄物排出量削減、食品リサイクル率向上のための従業員への意識付けをするため、各部署ごとに廃棄物の計量、毎日の記録、データー入力をおこなった。



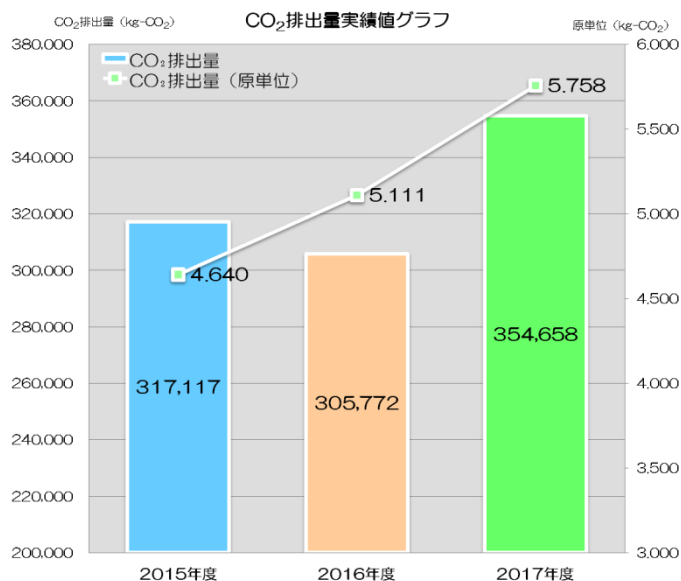
－ 次年度の活動方針－

次年度は、今年度までの取り組みを継続するとともに、さらなる従業員への環境意識の向上が必要である。

具体的には、ホテル毎、部署毎に数値が見える化し従業員の意識を高め、毎月あるいはクォーター毎に振り返り、改善をおこなうことや、お客様への協力の呼び掛けクールチョイス、クールビス、ウォームビス、3010 運動等をさらに進めていかななくてはならない。

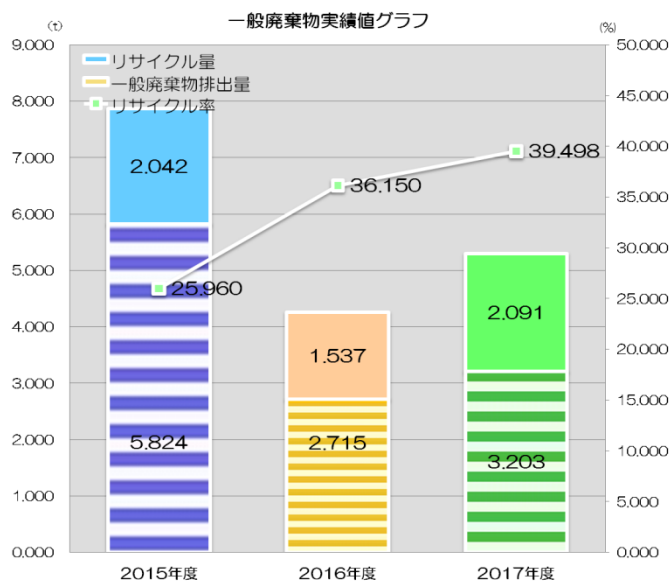
①省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減

原単位目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
kg-co ₂	目標	4.262	4.219	4.176
	実績	4.640	5.111	5.758
	評価	×	×	×



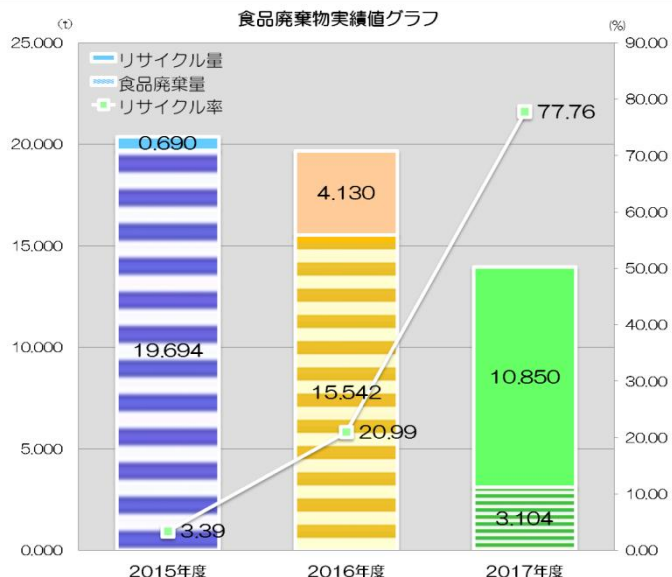
②分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (一般廃棄物)

原単位目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
g	目標	114.6	113.5	112.3
	実績	85.2	45.4	52.0
	評価	○	○	○



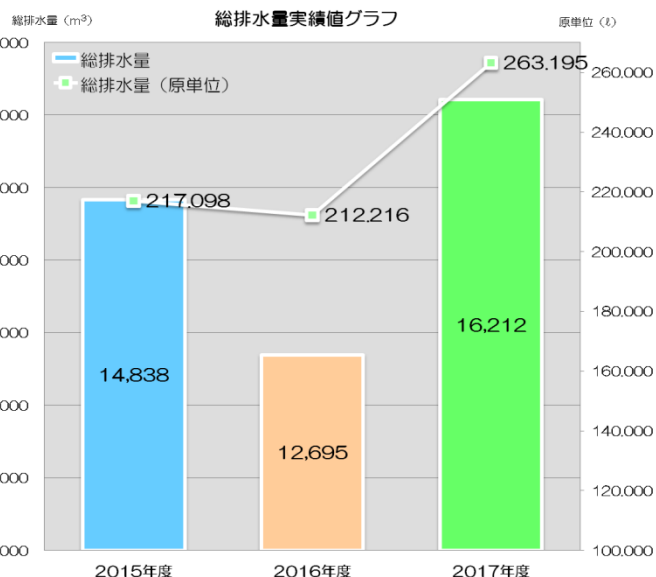
③食品リサイクル率の向上

達成率目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
%	目標	-	-	55.34
	実績	3.39	20.99	77.76
	評価	-	-	○



④節水による総排水量削減

原単位目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
ℓ	目標	242.915	240.462	238.008
	実績	217.098	212.216	263.195
	評価	○	○	×



■ 施設推進リーダーからのコメント ■

倉敷事業部 推進リーダー：松尾 直毅



【 今年度の評価 】

- ① エコ検定1名合格。残りの正社員全員合格を目指し来期も受験を推奨してまいります。
- ② インスタグラムでエコアクション活動推進中をアピールしました。
- ③ テナントでの呼びかけや指導を積極的に行いました。
- ④ 古い建物の為、漏水などの施設見回り、早期発見、修理を行いました。
- ⑤ 交換時に切り替えですが、施設全体でLED電球が増えてまいりました。

今年度は、旅館くらしきの客室が3部屋増築されたことにより、CO₂排出量、総排水量が増加し目標達成には至りませんでした。

しかし、食品リサイクルを本格的に開始し、廃棄物排出量削減と食品リサイクルの向上に関しては大きく進歩した1年だったと思います。

【 次年度の目標 】

高級旅館ゆえにお客様への啓蒙活動は最低限しか行えませんが、従業員の指導を一層強化し、来期もエコアクションに取り組んでいけたらと考えております。

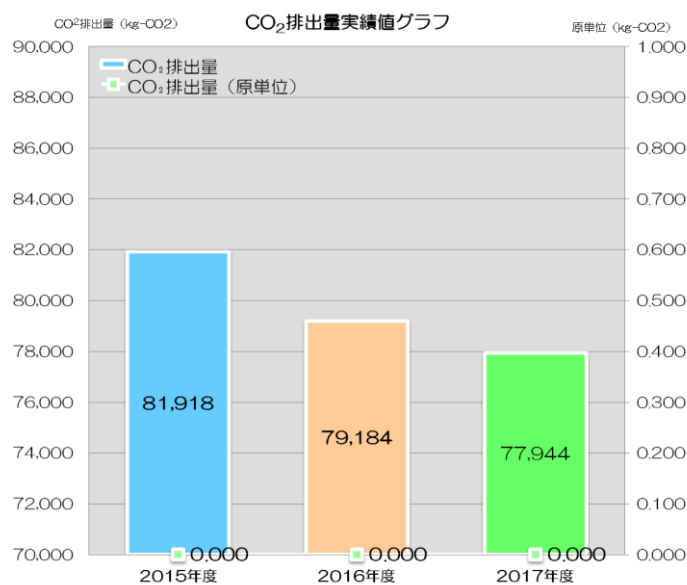
↓ インスタグラムでコーヒークラス提供のお知らせ。



↑ 課員に節水の呼び掛け。

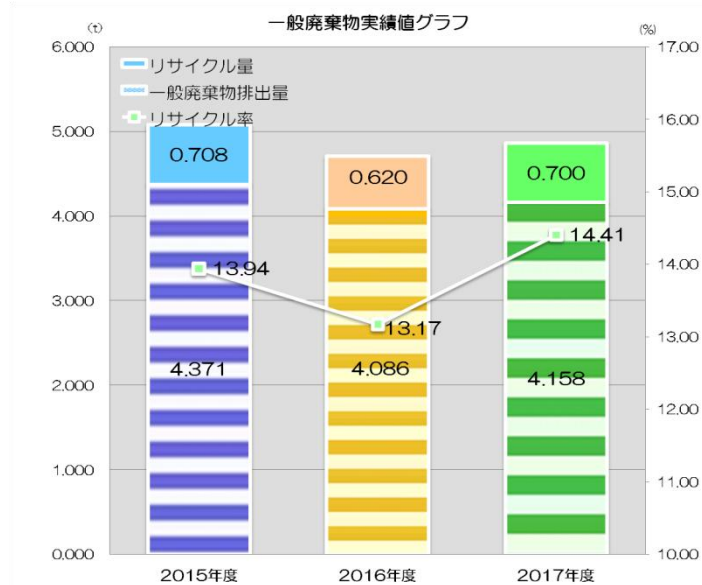
①省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減

原単位目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
kg-co ₂	目標	-	-	-
	実績	-	-	-
	評価	-	-	-



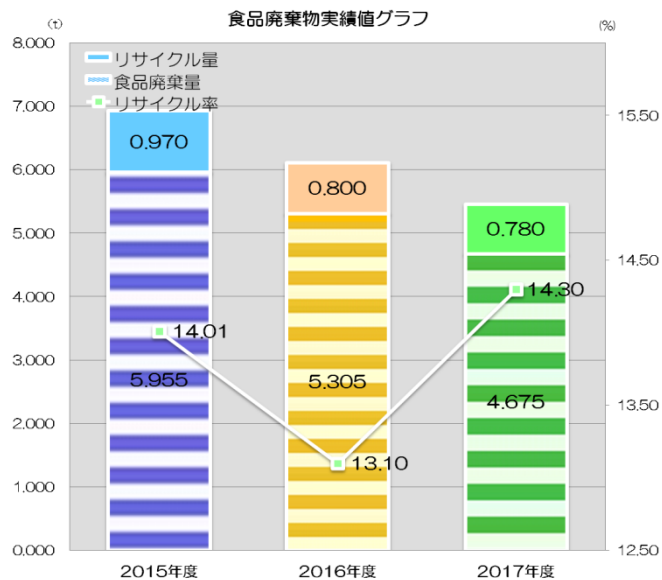
②分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (一般廃棄物)

原単位目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
g	目標	-	-	-
	実績	-	-	-
	評価	-	-	-



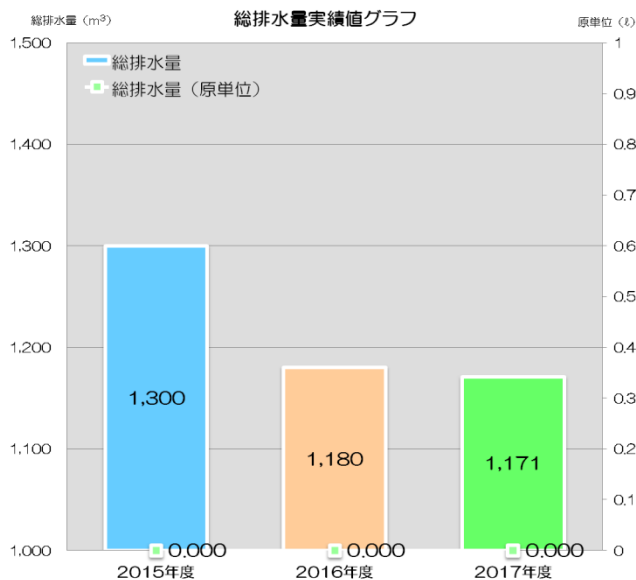
③食品リサイクル率の向上

達成率目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
%	目標	-	-	-
	実績	14.01	13.10	14.30
	評価	-	-	-



④節水による総排水量削減

原単位目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
ℓ	目標	-	-	-
	実績	-	-	-
	評価	-	-	-



■ 事業部推進責任者からのコメント ■

関連事業部・管理本部 推進責任者：山地 和明



本社機能を持つ管理本部に加え、関連事業部は、物販を行うストアマネジメント課、住宅型有料老人ホームの施設にて給食事業受託を行うフーズケア課、セルフうどん店のあなぶき家で構成されています。

■ 総合評価 ■

各環境目標は達成という結果となりました。

前年度の活動結果を鑑みて、CO₂ 排出量削減を最大テーマとして今年度取り組みましたが、達成要因として一番に挙げられるのが、ビル管理者との密なコミュニケーションにあると考えます。自社に係る個別空調の見直しはもちろん、実績数値化されない共用部分への取り組みも併せて実施した点は、大きく評価できると思います。



また、スタッフの環境意識向上及びエコ活動拡大を目的として、「エコユニット」登録を実施しました。

今年度の主な活動に関しては、社外エコユニットの取り組み事例を参考にし、「緑の地球防衛基金」「省エネルギー講座」へ参加しています。



＜CO₂ 排出量削減に係る主な取り組み＞

- ・ ビル管理者との密な連携（空調スケジュール管理・温度見直し）
- ・ エアーウィング設置による空調効率向上

＜廃棄物排出量削減に係る主な取り組み＞

- ・ 前年度に経理課にて先行導入していたマルチモニターを総務課へ展開し、用紙排出量を削減
- ・ フーズケア課においてクックチルを導入し、食品廃棄物を削減

■ 次年度活動方針 ■

大きく2点が挙げられます。

・ 廃棄物排出量削減への取り組み

主には用紙排出量となりますが、削減余地はまだ残されていると思います。部署内で実施するもの・本社機能として全体へ推進するものの見極めを行いながら、実施していきたい。

・ エコユニット活動拡大への取り組み

エコユニットとしての本格的な活動は今年度からスタートとなりますが、まずは主体的な地域イベントへの参加・情報収集を図り、更なる環境意識向上に努めたい。

その中で、社内他施設と協働できるものがあれば、随時検討していきたい。

加えて、アクションレポートを活用することで、積極的な社外アピールへと繋げていきたい。

6. 今後のエコ活動計画

■ 全社環境目標 ■

環境目標項目			2017 年度実績	2018 年度目標
			目標値	
			基準年度（2014 年度）比 3.0%	基準年度（2017 年度）比 1.0% ※CO ₂ 排出量のみ基準年度比 2.0%
1	省エネルギー化推進による CO ₂ 排出量削減	CO ₂ 排出量	※2.327 (kg-CO ₂) /人	※2.281 (kg-CO ₂) /人
2	分別・リサイクル推進による 廃棄物排出量削減 （一般事業系）	一般事業系 排出量	38.10 g/人	40.87% （リサイクル率）
		リサイクル量	25.26 g/人	
		リサイクル率	39.87 %	
3	食品リサイクル率の向上	食品 発生量	32.00 g/人	77.70% （リサイクル率）
		リサイクル量	24.55 g/人	
		リサイクル率	76.70 %	
4	節水による排水量削減	排水量	41.185 ℓ/人	40.773 ℓ/人
5	グリーン購入の実施	LED 電球の使用	白熱灯電球更新時の LED 化の推進	
		事務用品	全購入品目において、エコマーク製品購入の推進	
		設備機器・厨房機器等	更新時の高効率機器の採用 100%	
6	eco 検定合格(受検)による 環境意識の向上	合格者数	2017 年度末 174 名在籍	2018 年度 20 名
7	上記項目の全スタッフ・ お客様への啓発	●全スタッフ及びパートナー企業様への教育を兼ねて、掲示等による啓発活動の実施。 ●お客様へ掲示物による活動へのご理解、ご協力を呼びかけ（促進）実施。 ●3010 運動の推進。		

※購入電力の二酸化炭素排出係数：0.529kg-CO₂/kWh（四国電力 2016 年実績）

■ 全社環境目標の達成に向けて、展開する主要なエコ活動計画の内容は、以下の通りです ■

『環境目標の達成に向けて全力を挙げて取組みます』

1. 『省エネルギー化の推進』 に対して、「私たちは、こうします！」

- ① 適正空調温度の管理（クールチョイスの実施）
- ② 不要照明・エアコンの適正管理（ON-OFF 管理と確認の徹底）
- ③ グリーン購入対象機器等の更新促進

2. 『廃棄物分別・リサイクル』 に対して、「私たちは、こうします！」

- ① 缶・ビン・ペットボトルの分別・リサイクルの推進
- ② 紙ゴミの分別・リサイクルの推進
- ③ ミスコピーの廃絶（印刷前の倍率・サイズ等の再確認）

3. 『食品リサイクル』 に対して、「私たちは、こうします！」

- ① 食品材料の有効利用による発生抑制
- ② 食品廃棄物の分別徹底と、再生利用
- ③ 食品廃棄物の水切り、乾燥等による減量

4. 『節水』 に対して、「私たちは、こうします！」

- ① 適正水量調整（節水こま等利用）による使用水量の削減
- ② 水使用場所での節水の呼び掛け徹底



高松国際ホテル
(ゴミの分別の為の計量場所)

5. 『グリーン購入の実施』 に対して、「私たちは、こうします！」

- ① エコマーク製品の購入に努める
- ② エコマーク製品以外の品目については、以下の項目を検討し、商品を購入する
(1) 資源を持続可能な方法で採取し、有効利用していること。
(2) 再生された素材や再使用された部品を多く利用していること。
(3) 資源やエネルギー消費、環境被害を与えるような物質の使用及び放出が削減されていること。

ホテル事業部
(エコミーティングの様子)

6. 『エコ検定合格（受検）』 に対して、「私たちは、こうします！」

- ① 全スタッフのエコ意識向上の為、計画的に受検を奨励する。
- ② エコピープルを増やすと共に、環境問題への意識向上を図る。



7. 『環境配慮啓発活動』 に対して、「私たちは、こうします！」

- ① 全スタッフへの周知徹底（ミーティング、掲示等の有効利用）
- ② 定期的な実績報告による取組み意識の維持向上
- ③ 3010 運動の推進



←高松国際ホテル クローク前
(3010 運動の啓発 POP)

7. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

当社の活動に係る環境関連法規制等の遵守には、日頃から注意を払っております。
下記に今年度の遵守状況の概要をご報告致します。

(1) 適用となる主な環境関連法規

環境関連法規制等	対応状況
食品リサイクル法	76.70%達成。 昨年6月に定期報告済み。適正に管理・記録しています。 (食品リサイクル基準実施率：38%)
廃棄物処理法	3R活動の推進により、廃棄物排出量の抑制に努めており、産業廃棄物の排出においても適正に管理しています。
自動車リサイクル法	管理本部にて社用車入替え、適正に対応しています。
家電リサイクル法	対象商品の廃棄時は適正に手続きをしています。
小型家電リサイクル法	対象商品の廃棄時は適正に手続きをしています。
下水道法	排水グリストラップの日常清掃等により、より、環境負荷の少ない排水を放流しています。
省エネ法	常日頃、節電に努めると共に、省エネ機器への更新等実施しています。 定期の届出も適正に実施しています。
容器包装リサイクル法	お客さまのご協力を得ながら、容器包装の発生抑制に努めています。 また、定期の使用量報告、費用負担も適正に実施しています。
大気汚染防止法	対象機器保有施設において、煤塵発生量測定等適正に実施しています。
フロン排出抑制法	各施設において適正に機器点検を実施し、管理・記録しています。
その他の法規制等	各施設において適正に管理・記録しています。

(2) 遵守状況評価結果ならびに違反、訴訟等の有無

① 遵守状況評価結果について

環境関連法規等の取りまとめ表および遵守状況チェック表で各施設とも問題の無いことを確認しました。

② 違反、訴訟等について

各施設において、適正に管理されており、関連機関からの違反等の指摘・環境関連の訴訟も過去5年間有りません。

8. 代表者による全体の評価と見直し

① 環境経営方針の見直しについて

1. 代表取締役社長の交代に伴い環境方針の見直しを実施した。(2014 年 10 月 1 日)
(会社を取巻く社会環境等に大きな変化が無いので、変更なし)
2. 環境方針を『環境経営方針』と改め、地球温暖化対策計画を受けて、低酸素社会の実現について環境経営方針の見直しを実施した。(2016 年 6 月 1 日)

② 来期活動に向けての代表者指示事項

2017 年度 エコアクション 21 運用状況報告会(2018 年 4 月 26 日)を受けての指示事項

I. 全社の運用状況について

1. 今期は全項目において全社目標達成できた。
更なるパフォーマンス向上を目指した中長期計画を策定し、
目標達成に向けて、積極的に活動して行く事。
但し、CO₂削減目標は『前年比 ▲2%以上』確保の事。
(パリ協定遵守目標 2030 年に▲26%)
2. PDCA サイクルを活用して、改善活動を進める事。
3. 全員参加の EA21 を目指して、個々の意識向上を図る為の
日常啓発活動を積極的に実施する事。

II. 地域社会との連携に配慮し、E A 2 1 活動を進めて行くこと。

1. 『30-10 運動』の積極的推進
2. 『カーボンオフセット商品』の販売拡大

9. 各施設環境活動報告《目次》

各施設での1年間（2016年4月～2017年3月）の活動をレポートにまとめました。

■ 1.公民連携（PPP）事業部

1-1. サンメッセ香川	①
1-2. 香川県県民ホール	②
1-3. 高松テルサ	③
1-4. マリンウェーブ	④
1-5. 香川県総合運動公園	⑤
1-6. 観音寺市民会館	⑥

■ 2.SA&リゾート事業部

2-1. 津田の松原サービスエリア	⑦
2-2. クアパーク津田・クアタラソさぬき津田	⑧
2-3. アルファ津田カントリークラブ	⑨
2-4. 上板サービスエリア	⑩

■ 3.ホテル事業部

3-1. 高松国際ホテル	⑪
3-2. チサンイン高松	⑫
3-3. ロイヤルパークホテル高松	⑬
3-4. 琴平パークホテル	⑭
3-5. リーガホテルゼスト高松	⑮

■ 4.倉敷事業部

4-1. 旅館くらしき・倉敷珈琲館	⑯
-------------------	---

■ 5.関連事業部・管理本部

5-1. あなぶき家 庭瀬店	⑰
5-2. 管理本部（フーズケア課・ストアマネジメント課）	⑱

1-1.サンメッセ香川

【運用期間：2017年4月～2018年3月】

■施設紹介

(2005年4月～2020年3月：香川県からの指定管理期間)

香川インテリジェントパーク内にある県内最大の総合コンベンション施設です。大小2つの展示場と、様々な会議室をご用意しております。

大規模なイベント、見本市・展示会から少人数の会議・勉強会まで幅広くご利用いただいております。

所在地：香川県高松市林町 2217-1

施設規模：延床面積 37,426 m²

開業：平成6年(1994年)



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数 1人あたり)				環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)			
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	1,549	1,238	○	▲0.311	5.グリーン購入の実施	・LED電球の使用促進： 今年度は搬入口等外回りを交換 ・事務用品：グリーン購入適合商品を購入 (購入金額：¥65,041)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	65.1	39.0	○	▲26.1		
3.食品リサイクル率の向上	%					6.eco 検定合格(受検)による環境意識の向上	施設内該当者は、全員取得済
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	6,378	3,990	○	▲2,388	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・環境関連の時事トピックスをエコ会議で共有 ・お客様への啓発・協力依頼の実施 (自販機傍の空きスペースを活用)

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

●活動実績及びその評価●

- ☆ 2016年度と比較して、CO₂排出量、廃棄物排出量及び総排水量の削減を達成することができました。
- ☆ エコキャップ回収の呼びかけを強化した結果、今年度は73,169個の回収、CO₂を536.0kg削減することができました。
(前年度比、回収：+2,507個、CO₂削減：+67.6kg)

■省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について■

- ☆ 冷暖房稼働時や設営時はドア開放注意の案内を掲出して冷暖房の効率に努めました。
- ☆ 冬季、短時間で室温を上げた場合には、設定を元に戻すよう朝礼等を通じて徹底しました。



■分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について■

- ☆ ペットボトルのキャップは廃棄する前に全てを取り外して、エコキャップとしてリサイクルしています。
- ☆ コピー用紙の空箱は保管用・保存用として利用価値が高いため、「ハコ活」運動としてスタッフ全員に呼びかけしました。
- ☆ 各自のPCに「COOL CHOICE」のシールを貼り、コピー用紙の節約を通じてエコ意識を高めました。



■節水による総排水量削減について■

- ☆ 洗面台の吐水量を適度に調整し節水を継続しました。
- ☆ トイレの節水シールを全点検し、キレイなシールに貼り替えて利用者へ節水を呼びかけました。

■スタッフ、お客様への啓発活動について■

＜スタッフへの啓発活動＞

- ☆ 高松市主催の環境展を見学しました。「里海づくり」や「海底ゴミ対策」に関心が高まりました。
- ☆ 「海底探検隊 2017」に参加し、小豆島近海にて海底ゴミの実態調査に参加しました。
- ☆ ECO会議では、瀬戸内海沿岸に多くみられる「海ゴミ」を理解するため、クイズ形式にしてスタッフに啓発しました。
- ☆ 環境省広報誌「エコジ」の回覧 環境関連の時事トピックスを共有しました。

＜お客様への啓発活動＞

- ☆ 車での来館者が多いので、「エコドライブポスター」を1ヵ月間、週替りで掲示して、CO₂削減を呼び掛けました。
- ☆ 来館の際は公共交通機関を利用しましょうと、低炭素社会実現に向けたアクションプラン「smart move」を呼びかけました。
- ☆ クールビズ・ウォームビズの呼びかけをしました。



●次年度の取組内容について●

- ☆ 環境についての研修・セミナー・展示会等への参加による環境知識の向上に努めます。
- ☆ 「COOL CHOICE」について、エコ会議のときにクイズ形式で学習していきます。
- ☆ 今年度も「海底探検隊」に参加を計画しています。



以上

1-2.香川県県民ホール

【運用期間：2017年4月～2018年3月】

■施設紹介

(2006年4月～2021年3月：香川県からの指定管理期間)

音楽、舞踊、演劇、講演会などあらゆる舞台芸術やイベントに対応できる大小2つのホールと各種練習室、会議室を備えた香川県の舞台芸術の拠点施設です。

国内外の優れた舞台芸術の公演をはじめ県民の創作活動の発表、練習や全国規模の学会・大会、各種会議などに幅広くご利用いただいております。

所在地：香川県高松市玉藻町9-10

施設規模：延床面積 27,820 m²

開業：昭和63年(1988年)



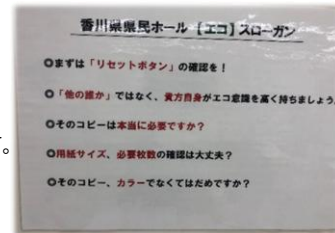
■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数1人あたり)				環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)			
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	4,288	4,878	×	0,590	5.グリーン購入の実施	・LED電球の使用促進：主要照明は、LED化実施済み。 ・事務用品：グリーン購入適合商品を購入促進(購入金額：¥260,518)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	14.5	28.0	×	13.5		
3.食品リサイクル率の向上	%	100	100	○	-	6.eco検定合格(受検)による環境意識の向上	5名合格
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	13,000	9,655	○	▲3,345	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・館内各所表示によるお客様・スタッフへのご協力依頼の実施。 ・月数回、朝礼時に節電節水の呼びかけを実施。

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

●活動実績及びその評価●

前年度と比較して、電気使用量、ガス使用量、総排水量の削減を達成できました。
2017年1月1日～8月31日にかけて小ホール棟改修工事を実施、9月1日より小ホール棟を開館しています。
改修工事期間中は大ホール棟のみの施設稼働となっていたため、全館利用者数が25,000人ほど減少しております。
総排水量と食品リサイクル率以外の項目が未達成なので、今後も削減に努めたいと思います。



■省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について■

- ☆ 施設管理業者との連携を密にとっており、施設利用終了後、直ちに照明、空調の電源を切るよう、依頼しています。
- ☆ 自主制作事業の際は、ホールスタッフしかいない時に、空調を止めたり電気を消したりなど、節電に努めています。
- ☆ 定期的に従業員による館内巡回を行い、不要照明の早期発見を心がけています。

■分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について■

- ☆ コピーをする際に「エコ・スローガン」が見えるようにしており、ミスコピー、ミスプリント削減を促しています。
- ☆ 施設の利用打合せの際に、主催者様へごみのお持ち帰りを依頼し、持ち帰りができない方へは、可燃専用ごみ袋・不燃専用ごみ袋を販売し、分別にご協力いただいております。
- ☆ 1度使用したコピー用紙の裏面の再利用、公演後のポスターやチラシの包み紙などを再利用することを徹底しています。

■食品リサイクル率の向上について■

- ☆ レストラン・宴会で発生する食品ごみの分別徹底し、回収業者様にもご協力頂き食品リサイクル率100%を継続しています。

■節水による総排水量削減について■

- ☆ 定期的に従業員による館内巡回を行い、トイレ等で不要排水がないかの点検を行っています。
- ☆ 館内の配水を減圧し、節水に繋げています。

■スタッフ、お客様への啓発活動について■

- ☆ 高松市内一斉清掃などのCSR活動への参加を呼びかけています。
- ☆ 朝礼時のスタッフへの呼びかけ、事務室内で電気・ガス・水道の使用量を掲示し、従業員のエコ意識向上につとめています。



●次年度の取組内容について●

- ☆ エコ検定5名受験予定です。引き続き、合格率100%を目指すと共に、エコユニット活動として館外の環境維持活動に取り組みます。
- ☆ 自主制作事業開催の際に、カーボンオフセット制度を取り入れるよう、検討中です。
- ☆ 館内の防災設備の使用方法等の知識を従業員全員で、防災訓練の際に学習します。
- ☆ コンセント周辺に掲示をし、待機電力の削減に努めます。



以上

1-3.高松テルサ

【運用期間：2017年4月～2018年3月】

■施設紹介

(2009年4月～2019年3月：高松市からの指定管理期間)

会議室、研修室、ホール等を有する多目的施設です。貸し館に加え、宿泊施設やトレーニングジムも併設しております。健康増進・文化教養のための自主企画事業を数多く実施。

地域と一体化したテルサ音楽祭、勤労者美術展といったイベントなどの運営も手がけております。

所在地：香川県高松市屋島西町2366-1

施設規模：延床面積 11,467 m²

開業：平成5年(1993年)



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数 1人あたり)				環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)			
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	2,889	2,807	○	▲0.082	5.グリーン購入の実施	・LED電球の使用促進： 客室(和室以外)・展示ホール交換済み ・事務用品：グリーン購入適合商品を購入 (購入金額：¥178,509)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	9.7	9.0	○	▲0.7		
3.食品リサイクル率の向上	%	100	100	○	-	6.eco検定合格(受検)による環境意識の向上	3名合格
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	18,400	18,760	×	0.360	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・ミーティングによる周知・啓発 ・館内に節電・節水表示で、ご協力の依頼

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

●活動実績及びその評価●

宿泊の新プラン開始(朝食・新プラン導入)で宿泊人数増(昨年比+560人)になり、全体でも昨年より8,900人増でしたが、ほぼ目標達成できました。

毎年恒例のクールシェアでは、小・中学生総勢270名に利用いただき、保護者の方にも喜ばれました。(2016年度 152名)
7/29,30 香川県地球温暖化防止活動推進センター様の協力で、夏休みにオリジナル☆ソーラー飛行機作りと同時に、うちエコ診断で各家庭のライフスタイルに合った効果的な削減方法を提案していただきました。

ソーラー飛行機 →



↑エコ体験会

■省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について■

- ☆ 照明器具のLED化を推進し。今年度は客室(和室以外)と展示ホールに導入し、電力量削減に繋がりました。
- ☆ 中庭でグリーンカーテンを実施し、今年はゴーヤの他にスズメウリにも挑戦し、視覚面でも十分楽しめる空間になりました。
- ☆ 清掃協力会社と定期的なMTGで、無駄な点灯照明や空調稼働の情報を共有、スタッフにフィードバックすることにより防止策と更なる節電意識の向上を図りました。

■分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について■

- ☆ ペットボトルのキャップを回収しています。H29年度は25,370個と毎年増加しています。(H28年度は20,640個)
- ☆ プルタブの回収も定着し、高松市立屋島小学校に寄付し、車椅子購入の一助となっています。
- ☆ コピー用紙使用量を見える化し、ミスコピー・ミスプリント削減に繋がっています。

↓中庭グリーンカーテン



■食品リサイクル率の向上について■

- ☆ レストラン排出ゴミの分別を徹底し、食品リサイクル率100%を保っています。

■節水による総排水量削減について■

- ☆ 定期的に館内を巡回し、漏水箇所がないか確認を行っています。
- ☆ 中央監視室でバルブを調整し、前年比より使用量が減少しました。



← プルタブを屋島小学校へ寄付

■スタッフ、お客様への啓発活動について■

- ☆ クールビズ・ウォームビズ取組ポスターを館内に掲出し、必要に応じてプランケットの貸出を行っています。
- ☆ エコ検定合格率100%に向けて、毎月対象者へ勉強会を実施し、意識向上に繋がっています。

↓コピー用紙使用量の見える化



●次年度の取組内容について●

- ☆ 館内のLED化をさらに推進し、電力量の削減に努めます。
- ☆ 排出量削減については、イベント主催者や来館者へゴミの持ち帰りを呼び掛けていきます。
- ☆ ワークショップを行うことにより、地域と連携した環境活動やエコ意識の向上を目指してまいります。

1-4.三豊市文化会館（マリンウェーブ）

【運用期間：2017年4月～2018年3月】

■施設紹介

（2013年12月～2018年3月：三豊市からの指定管理期間）

「特定非常利活動法人三豊市総合型地域文化・スポーツクラブ」の構成員として運営しております。

三豊市文化会館マリンウェーブは、三豊市の文化発信拠点として市民に愛されております。数々の感動的な公演の舞台となってきた「マーガレットホール」をはじめ、多目的にご利用いただける各種スペースをご用意しております。

所在地：香川県三豊市詫間町詫間 1338-127
施設規模：延床面積 6,136 m²
開業：平成12年（2000年）



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 （原単位：利用者人数1人あたり）				環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)			
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	2,056	3,409	×	1,353	5.グリーン購入の実施	・LED電球の使用促進：事務所内はLED化実施済み。 ・事務用品：グリーン購入適合商品を積極的に選ぶ。 （購入金額：¥132,245）
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 （食品廃棄物を除く）	g/人	5.6	6.0	×	0.4		
3.食品リサイクル率の向上	%					6.eco検定合格（受検）による環境意識の向上	施設内該当者は、全員取得済
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	15,500	19,728	×	4,228	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・トイレ等での掲示による啓発活動

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。（四国電力2013年実績）

●活動実績及びその評価●

残念ながらすべての項目において目標値に達しなかった。原因としては、来館者数の減少や放課後児童クラブのゴミの処理などが挙げられる。特にCO₂排出量削減が大きな課題である。当館で集まったペットボトルキャップは詫間小学校の児童会に寄付した。

■省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について■

- ☆ 利用している部屋の把握や、天候によって変えるなどこまめな電気・エアコンのON・OFFに取り組んだ。
- 電球を購入する際も、LEDや寿命の長いものなどを選び購入した。



■分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について■

- ☆ 掲示等によりお客様へ啓発を行った。スタッフでもこまめな分別に取り組んだ。しかしながら、今年度から放課後児童クラブのゴミ処理が従来の小学校からマリンウェーブに変更したため、結果的に廃棄物の量が増えてしまった。



■節水による総排水量削減について■

- ☆ トイレ等への掲示による啓発活動を継続して行った。緑のカーテンや鉢植えへの水やりをホースで直接からジョウロへ変更し、水の無駄遣いを防いだ。

■スタッフ、お客様への啓発活動について■

- ☆ 緑のカーテンなどお客様の目につくような活動を行った。反響も大きかった。
- また、館内にエコへの取組の掲示を行った。スタッフでの活動として、三豊市に新しくできたゴミ処理場へ視察を行い、最先端のゴミ処理を学んだ。

●次年度の取組内容について●

- ☆ 緑のカーテンコンテストやクールシェアなど行政主催の取組などに積極的に参加していきたい。
- 環境省の地方公共団体カーボンマネジメント強化事業により、2018年夏に大規模な照明・空調機器取替工事が行われる。それによって照明・空調機器が最新になり省エネ化となる。これを機にさらなる省エネ化を進めていきたい。
- そして地域の環境活動の発信地となれるようにしたい。



以上



1-5.香川県総合運動公園

【運用期間：2017年4月～2018年3月】

■施設紹介

(2012年4月～2018年3月：香川県からの指定管理期間)

弊社と香川県造園事業協同組合、ミズノによる指定管理共同体により運営されています。

香川県総合運動公園は、高松市生島町の瀬戸内海の波穏やかな生島湾と瀬戸内海国立公園の緑豊かな五色台丘陵に囲まれた海に見える運動公園です。高松市の西部、生島湾に面した塩田跡地に1979年から香川県により公園整備が開始されました。

所在地：香川県高松市生島町614番地
施設規模：野球場2面・サッカーラグビー場2面・テニスコート20面・相撲場3土俵、多目的広場

開業：昭和57年(1982年)より野球場がスタート



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数1人あたり)				環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)			
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	2,326	2,192	○	▲0,134	5.グリーン購入の実施	・LED電球の使用促進： 2018年度より随時実施 ・事務用品：グリーン購入法適合商品を購入 (購入金額：¥63,781)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	1.0	1.0	○	-	6.eco検定合格(受検)による環境意識の向上	施設内該当者は、全員取得済
3.食品リサイクル率の向上	%					7.スタッフ・お客様への啓発活動	・月例会議での施設従事者へ情報共有等実施。 ・表示による利用者へのEA21取組協力依頼。
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	135,700	85,444	○	▲50,256		

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

●活動実績及びその評価●

CO₂排出量、廃棄物、総排水量ともに削減することができました。総排水量は、夏場の取水制限で流水路を制限したためです。

第8回高松みどりのカーテンコンテストに参加しました。次年度も引き続きエコ活動を行っていきます。



緑のカーテン →

■省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について■

- ☆ ブラインドや緑のカーテン等を利用した照明の細かな調整を行い、経年劣化によりカーテンを更新する際には遮光性のカーテンを導入しました。
- ☆ 空調設備機器の更新時には省エネタイプの機器を導入しました。
- ☆ 緑のカーテンの実施し、電力量削減に繋がりました。

■分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について■

- ☆ リユース推進の一環として引き続き剪定で発生した枝葉を粉砕処理し、チップ化して植え込みに敷均し、再利用しました。昨年同様に、再生チップ内で生育したカブトムシをイベント等で配布し、出来た腐葉土は香川県総合運動公園内の花壇や植栽、緑のカーテンで使用しております。
- ☆ ミスコピー、ミスプリントが発生しないよう、事前確認を徹底しています。

海底探検隊 2017 →



■節水による総排水量削減について■

- ☆ 各施設およびお手洗い等に節水に関する啓発表示を実施しています。
- ☆ 芝・植栽への散水は中水や井戸水を優先的に利用し、排水量削減に貢献しています。

■スタッフ、お客様への啓発活動について■

- ☆ 毎月施設協働会者含む月例会議や日々の朝礼等において、施設全体の環境活動に関する意識向上に繋がっています。
- ☆ 公園内各施設においてEA21への取組啓発表示を掲示しております。
- ☆ 海底探検隊2017で、小豆島沖の海底ごみ回収底引き網体験学習に参加しました。
- ☆ エコ通勤でスタッフ間で車を乗り合わせて通勤し、エコ通勤優良事業所認定に登録されました。

●次年度の取組内容について●

- ☆ LED化を推進し、電力量の削減に努めます。
- ☆ 各施設担当者と連携を図り、夏場効率のよい散水を行い節水に努めます。
- ☆ 地域と連携した環境活動やエコ意識の向上を目指してまいります。



以上

エコ通勤優良事業認定証 →

1-6.観音寺市民会館

【運用期間：2017年4月～2018年3月】

■施設紹介

(2017年4月～2018年3月：香川県からの指定管理期間)

観音寺市民会館は、2017年4月、「音を観るまち“文化芸術クリエーションホールをめざして”」を基本理念に生まれ変わりました。西讃地区最大の収容人員1,200席を誇る大ホールを中心に音楽に適した334席の小ホール、展示会など様々な利用できる多目的ホール等を備えています。

所在地：香川県観音寺市観音寺町甲1186番地2
施設規模：8,799㎡
開業：平成29年(2017年)



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数1人あたり)				環境目標項目	実績
		※①目標値	②実績値	③評価 (②-①)			
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	3,490	2,946	○	▲0.544	5.グリーン購入の実施	・LED電球の使用促進： 新築時より館内はLEDである。 ・事務用品：グリーン購入啓蒙中 (購入金額：¥12,800)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	11.4	8.0	○	▲3.4		
3.食品リサイクル率の向上	%					6.eco検定合格(受検)による環境意識の向上	1名合格
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	17,600	19,207	×	1,607	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・未使用施設の照明、空調をこまめに切ることを呼びかけている

※：2017年度より稼働の為、環境目標値は2017年度4月～9月までの実績平均値を基に算出・設定しております。

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

●活動実績及びその評価●

節水項目のみ未達成であった。理由として、館内の水質検査が予定より多く実施されたため、採水前の一定量開栓によるもの。エコ検定は1名受検、1名合格。

■省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について■

☆ 開館初年度のため、想定目標をクリアしたが、2年目より対前年比で推進していくこととしている。

■分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について■

☆ ゴミ分別を含め、すべて業者に依頼している。
2年目は、観音寺市の開館記念公演が減るため、ケータリングなどのごみ類は減少するはずである。

■節水による総排水量削減について■

☆ 給湯室などでの手動水栓では引き続き節水を意識していく。
☆ トイレの手洗いは自動タイプのため、節水はしにくくなっている。

■スタッフ、お客様への啓発活動について■

☆ この1年は標準値を知るためにもそれほど活動をしていないが、2年目からは対前年比を意識して同施設利用頻度なら少しでも節約できるよう、心がけていきたい。

●次年度の取組内容について●

- ☆ 空調、照明の節約
- ☆ ミスコピーを減らす
- ☆ 可能な場合の自転車等での通勤



以上

2-1.津田の松原サービスエリア

【運用期間：2017年4月～2018年3月】

■施設紹介

(2001年4月より(株)さぬき市SA公社から運営を受託し業務開始)

日本の渚百選瀬戸内海「津田の松原」を眼下に望む『津田の松原SA』内で飲食物の提供と土産物の販売をしています。

レストランでのお食事のほか、本場讃岐うどん「あなぶき家」、お土産・売店では地域特産品を多数ご用意し、香川県外・県内のお客様のおもてなしをさせていただいております。

所在地：

(上り線) 香川県さぬき市津田町鶴羽935-5

(下り線) 香川県さぬき市津田町鶴羽939-1

施設規模：延床面積 2,248 m²

開業：平成13年(2001年)



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数1人あたり)				環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)			
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	0.703	0.740	×	0.037	5.グリーン購入の実施	・LED電球の使用促進： 厨房内ハロゲン電球をLED電球に変更 ・事務用品：グリーン購入適合商品を購入 (購入金額：¥235,754)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	15.3	18.0	×	2.7		
3.食品リサイクル率の向上	%	100	100	○	-	6.eco 検定合格(受検)による環境意識の向上	2名合格
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	6,200	5,756	○	▲0.444	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・ミーティングの実施(月一度)

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

●活動実績及びその評価●

☆ エコ検定の合格者数 目標に対して50%の結果。(7月：3名受検→1名合格、12月：3名受検→1名合格)

☆ 節水による総排水量削減については、目標値をクリア

☆ 食品リサイクル率の向上については、100%を維持

☆ CO₂排出量削減・廃棄物排出量削減については、未達成

施設利用者の大幅な減少により目標を達成出来なかった。(29年→1,557,728人 28年→1,612,365人 ▲54,637人)

電気については、目標に対して推移した。ガスについては、下り線のガス釜を2機稼働させたことにより目標を上回る結果となった。

一般廃棄物(可燃ゴミ)については、排出量自体は前年を下回った。(29年→27,623kg 28年→29,129kg)



■省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について■

☆ 空調機の変更 上り線：お客様スペース6月実施

☆ 『カーボン・オフセット』オフセット量 【4t-CO₂】購入 2016年11月1日付

■分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について■

☆ エコキャップ回収運動 101.8kg (造田小、白鳥中)

☆ 割り箸リサイクル 558.7kg

☆ 段ボールリサイクル (リサイクル企業による回収を継続 実績39,260kg)

■食品リサイクル率の向上について■

☆ うどん出汁で使ったいりこを『いりこのかき揚げ』に加工しての販売継続

いりこのかき揚げ販売数：4061個(203.0kg) いりこバラ販売数：5420個(216.8kg) 合計 419.8kgの削減

■節水による総排水量削減について■

☆ 食洗機でのまとめ洗いの継続

■スタッフ、お客様への啓発活動について■

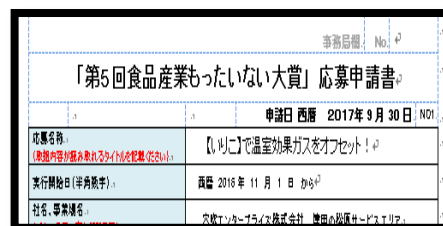
☆ 水光熱使用量及び使用料の見える化グラフの掲示・掲示物による節水啓発

☆ 『第5回食品産業もったいない大賞』に応募

●次年度の取組内容について●

☆ エコ検定合格率 目標3名合格 (13名中 10名合格 合格率76.9%)

☆ バックヤード蛍光灯のLED化



以上

2-2.クアパーク津田/クアタラソさぬき津田

【運用期間：2017年4月～2018年3月】

■施設紹介 (1996年11月より(株)さぬき市SA公社から運営を受託し業務開始)

クアパーク津田 (国民宿舎松琴閣)

「津田の松原」の東端に位置し、瀬戸内海を望む砂浜に面した宿泊施設、会議室、研修室、ホール、入浴施設、レストラン等を有する多目的施設です。

地域と一体となった運営をし、広くご利用いただいております。

所在地：香川県さぬき市津田町松原地内
施設規模：延床面積 2,422 m²
(地下1階・地上3階、客室数：26室)
開業：昭和37年(1962年)



クアタラソさぬき津田

温水プール、入浴施設、トレーニングジムを主体として健康増進を目的とした地域密着型施設です。

隣接のクアパーク津田と、連絡通路で結ばれており、一体的な利用が可能です。

所在地：香川県さぬき市鶴羽24-2
施設規模：延床面積 1,885 m²
開業：平成5年(1993年)



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数1人あたり)				環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (2-1)			
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	7.522	10.489	×	2.967	5.グリーン購入の実施	- LED電球の使用促進： タラソ：主要ダウンライト、LED化済み - 事務用品：グリーン購入適合商品を購入 (購入金額：¥93,271)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	111.6	139.0	×	27.4		
3.食品リサイクル率の向上	%	100	100	○	-	6.eco検定合格(受検)による環境意識の向上	合格者なし
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	251.200	309.867	×	58.667	7.スタッフ・お客様への啓発活動	スタッフにゴミの出し方(分別)、節電(電気、エアコン)を教育

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

●活動実績及びその評価●

クアパーク：従業員による津田海岸清掃を実施。

クアタラソ：出張啓蒙活動を実施⇒八栗保育園(高松市)、ひまわり保育園(さぬき市)の園児達と手スタンプで海の生き物を作成、きれいな海について〇×クイズでエコを啓蒙、子供たちの作品を「クアタラソ水族館」としてフロントで展示。

■省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について■

クアパーク：閑散日の客室フロア売り止めと消灯を随時実施

クアタラソ：生活相談室の空調の効きが悪く、窓の隙間を塞ぎエアクッションを窓全面に貼り付け、暖房効率を上げた。

キャンドルナイトイベントの実施。温泉ゾーンの照明を3/4落とし、キャンドルライトの明かりで入浴を楽しんでいただいた。

■分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について■

クアパーク：エコキャップ(未カウント)をovmc津田キリスト教会へ(11月)

クアタラソ：来館人数増加。(前年比107.7%)エコキャップ8,340個さぬき市立津田小学校へ。

クアタラソ利用客によるナイロンタオル再利用⇒アルファ津田カントリークラブへ(ボール洗濯用)

■食品リサイクル率の向上について■

クアパーク：先々の夕食、朝食数を算出、調理と情報共有することで食材発注、仕込みに伴うロス軽減。

宴会調理伝票に出席者の男女比・年齢層等を詳細に記入し、料理のボリューム調整を随時実施。

■節水による総排水量削減について■

クアパーク：老朽化した地下埋設水道管の完全修理を実施(11月～2月)、漏水防止により上水使用量が減。

クアタラソ：井水メーター(1月～)故障につき、正確な数字がとれず、8,9,10月の台風や集中豪雨の影響で井水が濁り、上水の使用量増。

■スタッフ、お客様への啓発活動について■

異動や新人社員などにゴミの分別、ムダな電気の消灯など啓蒙。

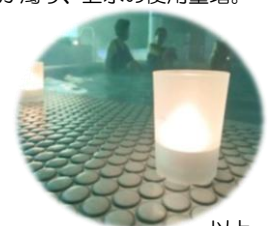
クアパーク：昼間の客室廊下、ロビー等のこまめな消灯を啓蒙。

クアタラソ：キャンドルナイトを実施。お客様に節電を呼び掛けた。

●次年度の取組内容について●

クアパーク：客室及び空調改装工事を実施予定(10月～)。館内LED化の提案書をさぬき市に提出予定。

クアタラソ：エコ活動に結び付けられるイベントの考案



以上

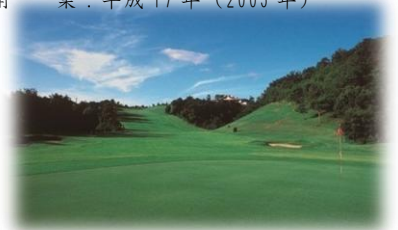
2-3. アルファ津田カントリークラブ

【運用期間：2017年4月～2018年3月】

■施設紹介

瀬戸内 View が眼前に広がる、「津田コースNo1ホール」からスタート。スポーツとしての純粋なゴルフを楽しめるコースをご用意しております。

所在地：香川県さぬき市寒川町神前 647-16
 施設規模：18ホール・6,262ヤード・パー72
 創業：昭和60年（1985年）
 開業：平成17年（2005年）



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数 1人あたり)				環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)			
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	11,144	10,674	○	▲0.470	5.グリーン購入の実施	・LED電球の使用促進： 事務所、スタート室交換 フロア随時交換 ・事務用品：グリーン購入適合商品を購入 (購入金額：¥37,349)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	41.4	45.0	×	3.6		
3.食品リサイクル率の向上	%					6.eco 検定合格(受検)による環境意識の向上	合格者なし
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	334.800	276.529	○	▲58.271	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・事務所に節電の決め事を掲示。 ・お客様には啓発表示を増やしご協力を依頼。

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

●活動実績及びその評価●

給湯管の修繕工事や節電に対する取り組みの結果、CO₂排出量・総排水量は目標を達成できました。
 廃棄物排出量については、分別・リサイクル及び不要なボールの回収などお客様にご協力を頂いたにもかかわらず目標を達成できませんでした。施設側から出る廃棄物の対策を全員で見直しが必要。

■省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について■

- ☆ 全体としては、CO₂排出量は減りました。スタッフ全員が節電をより一層心がけてくれたおかげだと思います。
- ☆ ガスに関しては重油から変更し1年が経過しましたので、目標値の見直しを行います。

■分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について■

- ☆ お客様には不要なボールの回収など分別・リサイクルにはとてもご協力をいただきました。
- ☆ エコキャップを回収し(22.5kg)クアパークに協力して頂きリサイクルに回しました。(津田)
- ☆ クアタラソで廃棄予定だった使い捨てのナイロンタオルを洗濯機で練習ボールを洗浄する時にした。

■節水による総排水量削減について■

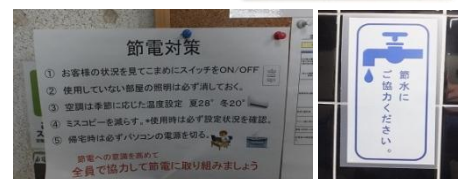
- ☆ スタッフの日頃の活動及びお客様のご協力もあったと思いますが、一番大きな要因として
- ☆ 給湯管の修繕工事により水漏れが減少したことで目標を達成することができたと思います。

■スタッフ、お客様への啓発活動について■

- ☆ 事務所に掲示した節電対策として決め事を掲示してスタッフ全員の意識向上に努めました。
- ☆ お客様には啓発表示を分かりやすいデザインに変更し枚数も増やしてご協力をお願いしました。

●次年度の取組内容について●

- ☆ 廃棄物排出量削減の取り決めをスタッフ全員で見直します。
(段ボール、紙屑は必ずシュレッダー処理をしてリサイクルに回すなど)
- ☆ スタッフの協力を得て分枝から植樹に取り組みます。



以上

2-4.上板サービスエリア

【運用期間：2017年4月～2018年3月】

■施設紹介

(2014年2月より西日本高速道路サービス・ホールディングス(株)から運営を受託し業務開始)

ショッピングコーナーでは、さまざまなお土産をラインナップしています。スナックコーナーでは、ラーメンやうどん等の麺類をはじめ、各種どんぶりや定食メニューと、種類豊富な品々からお選びいただけます。

所在地：

(上り線) 徳島県板野郡上板町神宅字菖蒲谷 72-3

(下り線) 徳島県板野郡上板町大字神宅字山田 99-16

施設規模：延床面積 1,660 m²

開業：平成26年(2014年)



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数 1人あたり)				環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)			
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	1,175	0,968	○	▲0.207	5.グリーン購入の実施	- LED電球の使用促進：上り線フードコートコーナー部のみ交換済み - 事務用品：グリーン購入適合商品を購入(購入金額：¥79,492)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	26.2	18.0	○	▲8.2		
3.食品リサイクル率の向上	%	28.57	32.26	○	3.69	6.eco検定合格(受検)による環境意識の向上	1名合格
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	9,700	9,464	○	▲0.236	7.スタッフ・お客様への啓発活動	従業員休憩所にエコデータを掲示し見える化の実施

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

●活動実績及びその評価●

環境目標に対しては全て達成という結果でしたが、懸念材料として2018年年初に上り線レストランコーナーでの漏水が判明しています。判明後は営業時間外は元栓をしめるなどの対応をとっています。

根本解決の為にNEXCOへ躯体工事承認申請中でGW明けには着手できる見込みです。

エコ検定に関しては3名受験で1名合格。



■省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について■

- ☆ 館内各所にPOPでの節電啓蒙活動の実施と併せて、天候や時間帯に合わせた節電(無駄な電灯の消灯)を実施。シールにて消灯するスイッチの判別を実施。
- ☆ 上り線にて夏のグリーンカーテン(ゴーヤ)の実施。
- ☆ NEXCO主導にて館内自動ドアを内から外に出る際のみ手動(手かざし)タイプに切り替え暖房の効率が図れました。

■分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について■

- ☆ コピー使用量をモノクロ/カラーで上下線毎に見える化し実際の使用量を認識させる事で削減に努めました。

■食品リサイクル率の向上について■

- ☆ 繁忙期毎に前年の売上実績(各メニューの出数実績)をもとに使用量を逆算し発注する事で過剰仕込みをなくしロス軽減を行いました。
- ☆ 上下線フードコートコーナー、上り線レストランでのごみ出し時の計量と重量増の一番の難敵である卵の殻分別の実施。
*ただし下り線フードコートにて計測忘れが目立ちましたので担当者への再徹底を要請。

■節水による総排水量削減について■

- ☆ 各セクションの洗浄機へ無駄な使用を避けるための告知POPを掲示。
- ☆ グリスト清掃に関しては毎週、毎月毎の清掃を確実に実施しています。



■スタッフ、お客様への啓発活動について■

- ☆ 館内各所への告知POPによるお客様への呼びかけ実施。(クールビズ、ウォームビズなど)

●次年度の取組内容について●

- ☆ 料飲部門ではこれまでの取り組みを改めて現場従事者に説明し確実に実施してもらう活動の実施。(ゴミ計量、洗浄機の無駄な使用を無くす、卵の殻分別など)
- ☆ お客様にも喜んで頂けましたので夏のグリーンカーテンを今年度も実施。



以上

3-1.高松国際ホテル

【運用期間：2017年4月～2018年3月】

施設紹介

東京オリンピックが開かれた1964年(昭和39年)に創業した「高松国際ホテル」。以来、皇室をはじめとする多くの賓客をおもてなししてきた伝統と実績。優しく、あたたかなサービスでお客様をお迎え致します。

所在地：香川県高松市木太町2191-1
 施設規模：地上5階建
 延床面積：3,340坪 客室数：101室
 創業：昭和39年(1964年)10月
 開業：平成13年(2001年)5月



今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数1人あたり)				環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)			
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	9.155	10.506	×	1.351	5.グリーン購入の実施	・LED電球の使用促進：主要ヶ所から順次LEDへ交換 ・事務用品：グリーン購入適合商品を購入(77品目)(購入金額：¥1,364千円)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	129.7	160.0	×	30.3		
3.食品リサイクル率の向上	%	81.16	82.07	○	0.91	6.eco検定合格(受検)による環境意識の向上	5名合格
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	135,800	144,746	×	8,946	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・3010運動の啓発：館内チラシ掲示、宴会時卓上POPの配置、幹事、司会者への呼びかけなど

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

●活動実績及びその評価●

今年度の新たな取り組みとして、廃棄物量の集計入力を各部署でおこない、廃棄物削減意識の啓発をおこなったが、食品リサイクルの向上はできたものの、その他の部分で目標に届かなかった。
 全般的に省エネルギー、廃棄物削減に対する意識向上への活動が不十分であったと思われる。今後の取り組みとしてさらなる環境意識向上への施策が必要である。

■省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について■

夏季及び冬季のエアコンの段階的な稼働、退社時のパソコンシャットダウンの徹底など活動をおこなったが、ガス使用量は前年実績を下回ったが、電気使用量は目標及び前年実績も上回ってしまった。
 今年度は猛暑、寒波の影響もあったが、エアコンの段階的な稼働、適正な温度設定などが十分ではなかった。

■分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について■

年初に廃棄物が増加傾向にあったため、毎月のCSミーティングにおいて各上長へ廃棄前の水切りの徹底の周知、活動をおこなっていたところ前年の実績は下回ったものの、目標値を上回ってしまった。

■食品リサイクル率の向上について■

毎回、宴会前ミーティングにおいて、スタッフ、派遣スタッフへリサイクル生ゴミの分別について周知と指導をおこなった。

■節水による総排水量削減について■

各所にステッカーを貼り、節水意識の啓発をおこなっていたが、前年からは削減できたものの、目標には届かなかった。

■スタッフ、お客様への啓発活動について■

前年までは各部署で廃棄物計量までおこなっていたが、意識啓発のため今年度より数値の入力を各部署でおこなうこととした。
 3010運動の推進として、宴会打ち合わせ時での案内、館内表示、宴会卓上へPOPの設置、施行当日において進行打ち合わせ時に幹事及び司会者へ協力の要請等をおこなった。主に忘新年会シーズンに実施 実績約110件

●次年度の取組内容について●

各部署上長に対し毎月の振り返りと取り組みの啓発をおこないます。
 エアコンの段階的な運転
 お客様に対しクールビズ、ウォームビズの啓発
 さらにエコ検定合格者数の向上、地震に対する防災訓練、さらなるLED化を進めていきます。



以上

3-2.チサンイン高松

【運用期間：2017年4月～2018年3月】

■施設紹介

（2010年3月「ロイヤルパークホテル高松アネックス」から「チサンイン高松」としてリニューアルオープン。）

ロープライスと快適性をハイレベルに融合したホテル。

高松の繁華街に位置し、充実のアメニティとファシリティ、全室に無料のインターネット回線を完備し、お客様の大切なくつろぎのひと時をご提供いたします。

所在地：香川県高松市福田町11-1

施設規模：地上9階建

延床面積：889坪 客室数：117室

創業：昭和63年（1988年）9月



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数1人あたり)				環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)			
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	12,368	12,891	×	0,523	5.グリーン購入の実施	・LED電球の使用促進：順次LEDへ交換 ・事務用品：グリーン購入適合商品を購入（購入金額：¥251,293）
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	196.9	225.0	×	28.1		
3.食品リサイクル率の向上	%					6.eco 検定合格（受検）による環境意識の向上	2名合格
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	18,600	20,600	×	2,000	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・事務所にエコデータの掲示

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。（四国電力2013年実績） ※2：食品リサイクル率は、朝食のみ提供で廃棄物が少ない為、目標値を設定していません。

●活動実績及びその評価●

前年からの取り組みとして総排水量の削減を目標に修繕・節水を行ってきましたが、クリアする事が出来ませんでした。月末毎に水道メータの検針を行い、増減のチェックも行いました。

■省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について■

ロビーの照明を24：00から6：00まで必要最小限の物を残し消灯しています
ベッドメイキング不要のECOカードの実施率は69室/0.2%でした。
ロビーの空調も上記の時間帯で停止させています。

■分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について■

廃棄物排出規制及びリサイクルを目的に、納品業者に段ボール等の回収を依頼しています。
シュレッダーごみ廃棄を古紙回収業者に依頼しリサイクルしています。
プリンターカートリッジはリサイクル100%回収しています。

■食品リサイクル率の向上について■

朝食のみ行っており、前日の予約から利用者数を予測し、無駄が出ないように努力しています。
少量のため一般廃棄物として処理しています。

■節水による総排水量削減について■

各所に啓発表示を実施しています。
前年からのトイレタンクの水漏れに関しては、修繕を行っていった結果、4月から8月の5か月以降、目標数値に収まるようになりました。
月末毎には水道メータの検針も行いました。
グリストラップの清掃も定期的に行っています。

■スタッフ、お客様への啓発活動について■

環境活動監視チェック表を事務所内貼り、検印するようにしています。

●次年度の取組内容について●

- ☆ 5月・6月の客室改装工事に伴い、電球をLEDに変更。電力量削減が見込まれる。
- ☆ バス・トイレも新しくなるため、排水量の削減の見込まれる。
- ☆ 全スタッフ、エコ検定合格



以上

3-3.ロイヤルパークホテル高松

【運用期間：2017年4月～2018年3月】

■施設紹介

2016年8月25日にリニューアルオープンした、四国初のオールクラブフロアを取り入れたワンランク上のエグゼクティブホテル。ご宿泊のお客様専用のライブラリーラウンジ「シルク」、専用カードキーを取り入れたセキュリティ万全の客室で、チェックインからチェックアウトまで快適な時間をお約束します。

また、落ち着いた和の空間で日本料理を提供する日本料理「錦」、さまざまなニーズにお応えする地下1階の宴会場をご用意しております。

所在地：香川県高松市瓦町1-3-11
施設規模：地下1階地上9階建
延床面積：1,396坪 客室数：73室
創業：平成元年（1989年）2月



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数1人あたり)				環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)			
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	16.275	17.143	×	0.868	5.グリーン購入の実施	・LED電球の使用促進： リニューアルの際に主要照明は、LED化を実施 ・事務用品：グリーン購入適合商品を購入 (購入金額：¥478,748)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	223.3	340.0	×	116.7		
3.食品リサイクル率の向上	%	56.58	60.97	○	4.39	6.eco 検定合格(受検)による環境意識の向上	2名合格
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	234.100	245.189	×	11.089	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・従業員スペースにロイヤルのエコデータを掲示。 データの見える化を実施

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

●活動実績及びその評価●

リニューアルオープン後、初の1年を通しての営業。改装に伴う客室数の増加及び利用人数の大幅な増加等もあり、2017年12月に旧のロイヤル時代に定めた環境目標値の再設定を実施。

他の施設に比べロイヤルスタッフはエコ活動への関心が薄いように感じたので、少しでもエコ活動に関心を持ってもらうため、ロイヤルの毎月の入力データを従業員スペースへの掲示を始めました。

■省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について■

- ☆ 夜間24時から6時までは客室階以外の空調を停めています。
- ☆ ロビー及び駐車場の照明も夜間24時頃から6時まで必要最小限のものを残し消灯しています。
- ☆ 錦及びシルクでは閉店後の消灯を速やかに行い、調理場への行き来は極力階段の利用を行っています。
- ☆ 継続事項としては、稼働率の低い日にアサインを上層階などに固め、消灯フロアを作るようにしています。



■分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について■

- ☆ シュレッダーゴミ廃棄を古紙回収専門業者に依頼しリサイクルしています。
- ☆ プリンターカートリッジはリサイクル100%回収しています。

■食品リサイクル率の向上について■

- ☆ シルクスタッフ、フロント、調理場でシルクの利用人数、朝食の人数の把握を行いなるべく食品ロスがでないように努めています。
- ☆ ゴミ計量所に各セクションごとのゴミの記録簿を置いています。記録簿漏れが見受けられるセクションには指摘をし、記録簿への記載の徹底をおねがいしてまわっております。

■節水による総排水量削減について■

- ☆ 引き続き清掃者をお願いをし、バスルーム清掃時の水の出しっぱなしでの清掃をやめて頂いております。

■スタッフ、お客様への啓発活動について■

- ☆ 従業員スペースにロイヤルのエコデータを掲示。データの見える化を実施。
- ☆ コピー機にミスコピーを減らす為の注意書きをイラスト付で貼付。



●次年度の取組内容について●

- ☆ 他施設では当たり前になっているエコキャップ、プルタブの収集
- ☆ 以前行っていた国道清掃の実施
- ☆ 調理、レストラン、清掃業者、宿泊課全てのセクションの不必要な空調及び照明オフの徹底
- ☆ エコ検定合格者の増加



以上

3-4. 琴平パークホテル

【運用期間：2017年4月～2018年3月】

施設紹介

こんびらさんの門前町の中で、数少ないビジネスタイプの「琴平パークホテル」。
参拝など観光目的のお客様、出張でお越しになるビジネスマンにとって、お財布にやさしいホテルです。
一日の疲れを癒す展望浴場など、様々な寛ぎのおもてなしもご用意しております。

所在地：香川県仲多度郡琴平町榎井 706-7
施設規模：地上 8 階建
延床面積：1,629 坪 客室数：88 室
創 業：平成 17 年（2005 年）7 月



今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数 1 人あたり)				環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)			
1.省エネルギー化推進による CO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	10.677	12.072	×	1.395	5.グリーン購入の実施	・LED 電球の使用促進： 旧電球が切れ次第 LED に変更 ・事務用品：グリーン購入適合商品を購入 (購入金額：¥70,848)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	142.6	146.0	×	3.4		
3.食品リサイクル率の向上	%					6.eco 検定合格(受検)による環境意識の向上	合格者なし
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	343.500	403.074	×	59.574	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・クールビズ・ウォームビズの掲示、事務所エアコン温度の設定。 ・お得なプランで清掃不要や eco カードでシーツ交換不要を推進

※1：CO₂ 排出係数は、0.699kg-CO₂/kWh とします。(四国電力 2013 年実績) ※2：食品リサイクル率は、朝食のみ提供で廃棄物が少ない為、目標値を設定していません。

●活動実績及びその評価●

年度前半についてはほとんどの項目において達成水準で推移していたが、12 月から 1 月にかけての配管故障により展望浴場の循環ができず掛け流しになっていたために期間中の水・ガスを中心に大幅増となり目標未達成となりました。
廃棄物においても、10 月のラフティング世界選手権に伴う外国人団体の長期利用時に排出量が増加。また観光団体・グループの多い 11 月に排出量を増やしてしまい未達となりました。
eco 検定においては、2 名受検・合格者なし。
シーツ交換不要の「eco カード」…利用室数 310 室/利用率 1.4%。「清掃不要 eco プラン」…販売室数 844 室 / 利用率 3.8%

■省エネルギー化推進による CO₂ 排出量削減活動について■

- ☆ チェックアウト後の客室において、照明・エアコンの OFF。
- ☆ 動きの無い 10：00～15：00 と深夜帯において、各フロアの廊下エアコンオフと、1F と 8F の一部消灯。
- ☆ 客室エアコンフィルターの清掃を行い、詰まりによる非効率化防止。夏冬にはドレンポンプ清掃。

■分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について■

- ☆ シュレッダーゴミ廃棄を古紙回収業者に依頼しリサイクル。
- ☆ プリンターカートリッジのリサイクル回収（100%）。

■節水による総排水量削減について■

展望浴場のアメニティ充実により、各部屋のシャワー利用削減を推進。

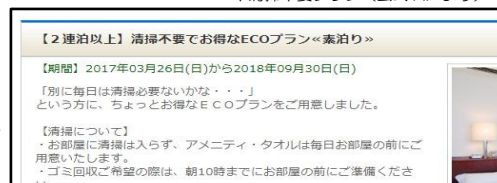
■スタッフ、お客様への啓発活動について■

- ☆ チェックアウト後の 10：00～15：00 と、動きのない深夜帯において、各フロアの廊下エアコン OFF と、1F と 8F の一部消灯。
- ☆ 事務所の蛍光灯を 14 本中 4 本のみ使用し削減。
- ☆ 事務所エアコンを夏季 28℃、冬季 20℃に設定。不要時の OFF 推進。

●次年度の取組内容について●

- ☆ ハードウェアが古いものが多く非効率と推測されます。客室の冷蔵庫の入れ替えなどで、高効率のものに変更推進。
- ☆ 次回の eco 検定においては合格者を出せるように合格済みのスタッフでフォロー。
- ☆ お客様が不便なく、館内でのゴミを削減できる方策の提案、実施。

↓ 清掃不要プラン（公式 HP より）



↑ ポスター掲示



← グリストラップ清掃

以上

3-5.リーガホテルゼスト高松

【運用期間：2017年4月～2018年3月】

■施設紹介

四国のゲートウェイである高松市の中心市街地に位置し、30年以上地元の皆様に愛され続ける老舗ホテル。

ビジネスや観光、ショッピングなど様々な用途にアクセスに至便なホテルです。

レストランでは地元農家や漁師から直接仕入れる新鮮な素材を中心に、高松らしい美食をご用意。老舗ならではの伝統と実績、経験に培われたホスピタリティで、お客様をおもてなし致します。

所在地：香川県高松市古新町9-1

施設規模：地下1階地上10階建

延床面積：3,003坪客室数：122室

創業：昭和55年（1980年）7月

開業：平成24年（2012年）8月



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数1人あたり)				環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)			
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	7.954	9.056	×	1.102	5.グリーン購入の実施	・LED電球の使用促進： 主要箇所交換済。地下通路、監視室、階段の交換 ・事務用品：グリーン購入適合商品を購入 (購入金額：¥1,060,734)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	108.6	114.0	×	5.4		
3.食品リサイクル率の向上	%	66.68	59.27	×	▲7.41	6.eco検定合格(受検)による環境意識の向上	6名合格
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	118,300	141,019	×	22,719	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・ホテル周辺清掃の実施による美意識向上

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

●活動実績及びその評価●

すべての項目において未達成という結果でした。

CO₂排出量削減・総排水量削減等は、客室改修工事関係による増加並びに不要な照明の消灯・空調のコントロール等の日々の削減活動が緩み始めた結果と考えます。

エコ検定に関して、11名受検 6名合格 合格率55%。

エコアクション21の取組としては6年目となり、環境活動にも毎年取り組んできましたが、今期は全項目達成できなかった初めての期となってしまいました。

今後も環境方針に基づき、地球温暖化防止と循環型社会の構築に向けてホテルとして何が出来るか、また企業の社会的責任も常に考慮して、来期へ更なる目標を持って取り組んで参ります。再度従業員の意識向上や継続的な環境改善、効果的な環境活動に努めていきます。

■省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について■

- ☆ 4月～7月の期間で客室の改修工事を実施。宿泊人数は元より、ホテルの全体利用人数も減少したにも拘わらず、使用電力量は前年より増加していた。改修工事による電力使用の影響も大いに考えられる。
- ☆ 要因のひとつに外気温の変化の影響による都市ガス使用量の増加(特に11月～2月)。毎月平均気温が前年よりも約2℃低く、それに伴い全館空調稼働及び給湯の稼働が増加したと考えられる。
- ☆ スタッフ不在時の照明オフ・適温での空調使用(室温管理：冷房28℃ 暖房20℃)等継続してきたつもりが出来ていなかった。
- ☆ 現在までに変更できていない照明器具のLED化(主に地下1階)。人通りの少ない箇所には、LEDに変更すると共に人感センサーを設置し、照明を少し落とすことによる電気削減に繋げている。

■分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について■

- ☆ レストランや宴会課員の派遣委託スタッフ・パートアルバイトの方々への指導が怠ってしまった。
- ☆ シュレッダーゴミ廃棄を古紙回収専門業者に依頼しリサイクルしています。

■食品リサイクル率の向上について■

- ☆ 3010運動の推進として、館内表示及びPOPの設置をした。
- ☆ 宴会のキャプテンは、幹事並びに司会者に3010運動への協力を依頼した。

■節水による総排水量削減について■

- ☆ 排水量は前年度と変わらないこともあり、改修工事及び外気温との影響と考えられる。
- ☆ グリストラップ清掃に関しては、スケジュール表に従って定期的に清掃実施中。

■スタッフ、お客様への啓発活動について■

- ☆ スタッフがいつでも見れるよう環境活動レポートの設定(フロントバック及び地下掲示板)。
- ☆ 事業所周辺地域とのコミュニケーションの一環とホテル周辺の美化を目的として、毎月1回ホテル周辺の掃除実施。

●次年度の取組内容について●

- ☆ スタッフ不在時の空調・照明オフの啓発、指導の徹底を実施します。
- ☆ 各部署からの無理・無駄・ムラを排除する改善提案を提出してもらい改善して参ります。
- ☆ 照明器具のLED化と人感センサー取り付け等を更に推進し、電力量の削減に努めます。



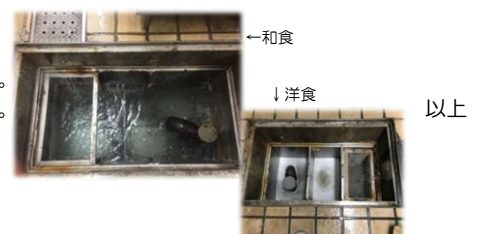
↑地下⇄1F 階段照明



↑2F エメラルド入口



↑3F ダイヤモンドロビー



←和食

↓洋食

以上

4-1.旅館くらしき/倉敷珈琲館

【運用期間：2017年4月～2018年3月】

■施設紹介

旅館くらしき

倉敷美観地区の中心部に位置し、陽前の庭、伝統建築の静かな佇まいに癒される料理旅館。先代が手塩にかけ、倉敷随一の伝統と格式を持って育て上げた名宿です。

古くは、江戸末期に遡る道具蔵などを改装したゲストルーム、宴会用お座敷、レストランを併設し、国内外のお客様をお迎えしています。

所在地：岡山県倉敷市本町 4-1
施設規模：木造 2 階建
創業：昭和 32 年（1957 年）
開業：平成 18 年（2006 年）7 月



倉敷珈琲館

白壁の町、倉敷美観地区の一角にある焙煎珈琲（コーヒー）専門店です。

1971 年の開店より、厳選して仕入れた豆をひとつひとつさらに選り分け、培った焙煎技術とネルドリップをかたくなに守り、ひたすら美味しいコーヒーを求め続けてまいりました。

所在地：岡山県倉敷市本町 4-1
施設規模：木造 2 階建 30 席
創業：昭和 46 年（1971 年）4 月
開業：平成 18 年（2006 年）7 月



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数 1 人あたり)				環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)			
1.省エネルギー化推進による CO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	4,176	5,758	×	1,582	5.グリーン購入の実施	・LED 電球の使用促進： 交換時は全て LED に変更中。 ・事務用品：グリーン購入適合商品を購入 (購入金額：¥226,476)
2.分別・リサイクル推進による 廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	53.4	52.0	○	▲1.4		
3.食品リサイクル率の向上	%	55.34	77.76	○	22.42	6.eco 検定合格(受検)による 環境意識の向上	1 名合格
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	237.00	263.195	×	25.495	7.スタッフ・お客様への 啓発活動	・テナントへ口頭による協力を依頼。 (ごみ出しなど) ・トイレ、バックヤードなどに節水ステッカー を掲示。

※1：CO₂ 排出係数は、0.699kg-CO₂/kWh とします。(四国電力 2013 年実績)

※2：昨年度 10 月より食品リサイクルを開始。2016 年 10 月～2017 年 3 月までの実績平均値より目標値を算出・設定しております。

●活動実績及びその評価●

今年度より本格的に食品リサイクルを 1 年通して開始。目標を達成することが出来ました。

CO₂ 排出量削減と総排水量削減は目標達成できず。原因は旅館の改装工事により、宿泊用客室の 3 部屋増加によるものと思われます。各部屋に暖房器具、風呂完備。そのため、夏場冬場の冷暖房、水道、風呂、照明等の使用が大きく増加したと考えられます。未使用室やバックヤード、調理場などでの節電、節水の呼び掛けを強化致しました。倉敷珈琲館では、今までの活動の継続実施を徹底。また、インスタグラムでのエコアクション活動告知やテナントへゴミ出しの指導を行うなどの啓蒙活動に力を入れました。

■省エネルギー化推進による CO₂ 排出量削減活動について■

(旅館くらしき) 宿泊客がいないフロアは逐一、消灯するようにしております。

また、ナイトフロントに夜間の照明消し忘れがないか、館内を確認する作業を追加致しました。

(倉敷珈琲館) 気候が良い時期は、扉を開けて風を通し、エアコンを OFF にして営業する活動を開始しました。

また、同様に食器洗浄の際使用する、湯沸かし機のカスも OFF に致しました。

■分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について■

(旅館くらしき) ごみ出しの最後に珈琲館の麻袋を被せるようにしました。臭いの抑制や見栄えの悪さをカバーする活動です。

調理場の計測ミスなどが発生している為、今後も指導を継続致します。

(倉敷珈琲館) 珈琲館ではインスタグラムなどでコーヒーカスを提供出来る告知を行いました。

■食品リサイクル率の向上について■

(旅館くらしき) ごみを極力出さないために、人参や大根の皮等を刺身のつまで使用したり、鰯の出がらしを粉末状にして鰯節にして料理に再利用したりと調理場全体で工夫。理場のゴミ箱に分別を徹底するよう張り紙を張るようにしました。

■節水による総排水量削減について■

(旅館くらしき) 宿泊客にチェックイン時に、家族風呂の利用の有無、時間などを事前にお伺いしお湯はりや照明点灯消灯時間の調整致しました。

(倉敷珈琲館) 庭の剪定業者に木について質問。珈琲館庭の木はあまり水やりの必要がないことが判明した為、木の種類によって水の量を調節したり、夏場以外の散水は極力控えるように致しました。

■スタッフ、お客様への啓発活動について■

インスタグラム、フェイスブックなどでエコアクション活動実施の告知とコーヒーカスの提供を告知。

●次年度の取組内容について●

今年度の宿泊客室増加によるデータを参考に、次年度は CO₂ 排出量削減を重点的に取り組みたいと考えております。ブランドイメージを守りつつ出来る限りの節電、節水方法を他部署の活動を参考にしながら考案する。活動の継続と SNS などで情報発信を積極的にしてまいります。以上



← 麻袋を被せたゴミ



5-1.あなぶき家 庭瀬店

【運用期間：2017年4月～2018年3月】

■施設紹介

津田の松原サービスエリア内で運営するセルフうどん店「あなぶき家」の郊外型店舗として、岡山市庭瀬に出店いたしました。

うどんはもちろん、トッピング・惣菜類の素材にもこだわり、基本的には岡山・香川の地産品を活かしたメニューや季節商品を展開し、本場讃岐の味を提供させていただいております。

所在地：岡山県岡山市北区庭瀬 522-1

施設規模：座席数 59 席

創業：平成 24 年（2012 年）5 月



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数 1 人あたり)				環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)			
1.省エネルギー化推進による CO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	1,581	1,503	○	▲0.078	5.グリーン購入の実施	・LED 電球の使用促進： 駐車場外灯実施済み ・事務用品：グリーン購入適合商品を購入 (購入金額：¥1,954)
2.分別・リサイクル推進による 廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	120.3	82.0	○	▲38.3		
3.食品リサイクル率の向上	%	27.01	14.30	×	12.71	6.eco 検定合格(受検)による 環境意識の向上	施設内該当者は、全員取得済
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	30,700	26,302	○	▲4,398	7.スタッフ・お客様への 啓発活動	・店内各所に節水のお願いの掲示

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWh とします。(四国電力 2013 年実績)

●活動実績及びその評価●

食品リサイクルに関し改善が課題を残す状況ですが、来年度の目標に対しては、教育機会を新たに設け、取り組んでまいりたいと思います。

■省エネルギー化推進による CO₂ 排出量削減活動について■

☆ 掲示を各所に張り出し、こまめな温度調節、閑散時のエアコンの間引き操作などに努めています。

■分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について■

☆ プリンターカートリッジの回収(100%)をしています。

■食品リサイクル率の向上について■

- ☆ 食材のロス削減のため、在庫管理を徹底し多品種少量の発注に努めています。
- ☆ 産業廃棄物(廃食用油)のリサイクルに取り組んでいます。

■節水による総排水量削減について■

☆ 各所へ啓発のための掲示をしています。終業時水道の水漏れを目視でチェックしています。

■スタッフ、お客様への啓発活動について■

☆ 朝礼にて分別ごみ、水道水の出っぱなし、チラシの裏のメモ活用などについて啓発。

●次年度の取組内容について●

☆ トイレの水回りに節水の啓発チラシを掲示する。フロアエアコンのこまめな温度調節を体感による実施。

以上



5-2.管理本部・ストアマネジメント課・フーズケア課

【運用期間：2017年4月～2018年3月】

各課紹介

ストアマネジメント課

津田の松原サービスエリア内で「あなぶき家」のうどん商品、「あなぶきホテルズ」「倉敷珈琲館」オリジナル製品の販売を行っております。

フーズケア課

サービス付き高齢者用住宅、住宅型有料老人ホームへの食事供給業務を受託し、安全安心な食生活の提供をさせていただいております。

今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数 1人あたり)				環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)			
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	2,309	2,131	○	▲0.178	5.グリーン購入の実施	・LED電球の使用促進： LED未導入(テナントビルのため) ・事務用品：グリーン購入適合商品を購入 (購入金額：¥205,708)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	104.8	94.0	○	▲10.8		
3.食品リサイクル率の向上	%					6.eco検定合格(受検)による環境意識の向上	合格者なし
4.節水による総排水量削減	ℓ/人					7.スタッフ・お客様への啓発活動	・事務所、厨房内にエコ啓発掲示物を掲示 ・朝礼での周知

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

エコユニットの登録→



↑シェイクアウト運動

●活動実績及びその評価●

☆各環境目標は達成という結果となりました。

(特にCO₂削減に関しては、従業員のエコ意識向上及びビル管理者との連携が要因と考えられます)

☆地方自治体の取組みに積極的に参加しました。

香川県環境政策課主催から案内される「かがわ省エネ節電所」に夏・冬それぞれ登録しました。

(環境省主催：ライトダウンキャンペーン、香川県主催：シェイクアウト、高松市主催：中央通り清掃)

☆従業員の環境意識向上及びエコ活動の拡大を目的として、「エコユニット」登録を行いました。

(活動実績：緑の地球防衛基金の取り組み開始、四国EPOが紹介する香川県主催「省エネルギー講座」への参加)

省エネルギー講座(①事業所におけるエネルギー管理の基本、②事業所におけるエコドライブ活動推進のポイント)

☆フーズケア課：本年度10施設受託給食事業廃止(11/30 広島エリア4施設、1/15 岡山エリア6施設)により、現在8施設(高松地区6施設、松山地区2施設)を運営しております。

■省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について■

☆活動内容自体は、全施設に共通して適切且つ推奨される空調温度の設定・こまめな換気の実施等…基本的なことが中心となります。

☆あなぶきセントラルビルの管理者と空調管理について協議を行い、スケジュール管理及び全館の温度設定見直しを実施。

結果、前年と比べて、約1割の電気使用量削減に至りました。

☆空気循環を考慮し、空調へのエアウィング取り付けを行い、空調効率向上を図りました。

☆フーズケア課…厨房内の照明は、作業時間のクローズタイム時には消灯しています。

エアウィング取り付け→



■分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について■

☆管理本部…用紙排出量抑制のため、プリンターの溜め印刷の徹底及び経理課にて導入しているマルチモニターを総務課へ展開しました。

☆フーズケア課…一部の施設でクックチルという調理済冷蔵食品を取り入れた為、調理の際に出る野菜の切れ端などの食品廃棄物が削減となりました。

■スタッフ、お客様への啓発活動について■

☆緑の地球防衛基金が行っている「使用済み切手の回収」に参加し、事務所全員に周知・啓発を行いました。

→使用済み切手は緑の地球防衛基金に送付し、植林活動に利用されます。

☆中央通り清掃及び高松クリーンデーへの参加の掲示及び朝礼での周知・啓発を行いました。

☆フーズケア課…メディカル側フロントスタッフと連携を取りながら、入居者個々の食事を提供できるように努めています。



←使用済み切手の回収



●次年度の取組内容について●

☆積極的な地域のエコイベントへ参加を行うなどエコユニットとしての活動を拡大し、環境意識向上に努めます。

☆環境活動実績の見える化を実施することで、環境意識の向上を図ります。

☆管理本部においてeco検定の取得率100%及びフーズケア課において取得率向上を目指します。

☆用紙排出量の更なる削減するため、事務所内の周知・啓発の継続に加え、更なるペーパーレス環境の構築に注力します。

☆空調の使用機会を減らすために、快適な事務所環境の構築に注力します。

以上



2017 年度のエコ活動レポートは以上です。

弊社は、今後とも全社を挙げて環境に配慮した活動に取り組み継続的に改善してまいります。

そして、この活動を自社のみにとどめるのではなく、広くお客様、地域社会の皆様のご理解・ご協力を得て『持続可能な社会の実現』に向けて、貢献させて頂けるように努めます。

地球環境の悪化がこれ以上進まないように、次の世代へより良い地球環境を引き継げるよう、日々の活動を継続してまいります。



エコ活動レポートは当社の公式ホームページでも公開いたします。下記 URL よりご覧ください。
<http://www.anabuki-enter.jp/>

発行日：2018 年 5 月 11 日